

# 平成30年度 市民意識調査

## 市民主体のまちづくり（市民自治）

### （中間報告）

#### 1 調査の概要

目的	<p>本市では、「市民主体のまちづくり」を進めていくための基本ルールとなる「北九州市自治基本条例」を定め、平成22年10月に施行した。同条例において、市は、「市民主体のまちづくり」を実現するため、「情報共有」「市民参画」「コミュニティの活動」を積極的に推進することとしている。</p> <p>そこで今年度は「市民主体のまちづくり（市民自治）」をテーマとし、市民が市政やまちづくりに関心を持つために必要な情報発信の方法や内容、市民の意見や提案を市政に反映させる仕組み、また、市民が地域のまちづくりに参加しやすくなる環境等について、市民の意見を調査・把握し、今後の施策検討の資料とする。</p>
項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「北九州市自治基本条例」と「自治」について</li> <li>・「市政やまちづくりの情報」について</li> <li>・「市民参画」について</li> <li>・「住民主体のまちづくり」について など</li> </ul>
方法	調査対象者に、選択肢を選んでもらう自記入方式
対象者	<p>市内に在住する18歳以上の男女個人 3,000人</p> <p>&lt;標本抽出の方法&gt;</p> <p>平成30年5月31日現在の住民基本台帳(811,888人)を基に等間隔抽出した。</p>
実施方法	郵送調査
時期	平成30年 6月19日 ~ 平成30年 7月16日
有効回収数	1,053件（有効回収率 35.1%）
担当課	<p>広報室広聴課（582-2527）</p> <p>総務局総務部総務課（582-2102）</p>

## 2 回答者の構成

N : 1,053 人

性別	男性	女性	無回答				
	42.5% 448人	56.3% 593人	1.1% 12人				
年齢	10・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
	6.6% 69人	9.1% 96人	16.0% 169人	16.2% 171人	25.2% 265人	25.7% 271人	1.1% 12人
居住歴	1年未満	2年未満	3年未満	5年未満	10年未満	20年未満	30年未満
	1.5% 16人	1.8% 19人	0.5% 5人	2.3% 24人	3.2% 34人	10.4% 110人	11.7% 123人
	30年以上	無回答					
	67.5% 711人	1.0% 11人					
職業	自営業	自由業	会社員	公務員・教員	農・林・漁業	主婦・主夫 (パートなど)	主婦・主夫 (専業)
	6.2% 65人	0.5% 5人	24.4% 257人	3.5% 37人	0.4% 4人	16.3% 172人	17.1% 180人
	学生	無職	その他	無回答			
	2.7% 28人	22.6% 238人	5.0% 53人	1.3% 14人			
居住区	門司区	小倉北区	小倉南区	若松区	八幡東区	八幡西区	戸畑区
	10.4% 110人	17.4% 183人	21.1% 222人	9.3% 98人	8.0% 84人	27.6% 291人	6.2% 65人

## 3 調査結果の概要

### 1 「北九州市自治基本条例」と「自治」について

- 「北九州市自治基本条例」について知っているかを尋ねたところ、「知らない」(68.3%)が最も多く、次いで「名称は知っている」(20.7%)、「どのようなものなのか、ある程度知っている」(9.1%)の順になっている。「内容をよく知っている」(0.7%)と「どのようなものなのか、ある程度知っている」「名称は知っている」を合わせた『認知層』は30.5%で、3割強となっている。
- 「自治」のあり方は、「市民でできること、行政がやるべきことを役割分担して協力して行う」(68.5%)が最も多く、7割弱となっている。次いで「市民でできることはまず市民が行い、できないところを行政が担う」(22.6%)、「地域の課題解決は、すべて行政が行う」(4.6%)の順になっている。
- 「自治」を進めるために大切なことは、「市民と市が協力して、まちづくりを進める」(58.5%)が最も多く、約6割となっている。次いで「自治会・町内会など地域のコミュニティに積極的に参加する」(17.4%)、「市民相互の連携・尊重に努める」(15.5%)の順になっている。

### 2 「市政やまちづくりの情報」について

- 市が発信している市政やまちづくりに関する情報媒体で、よく見て(聞いて)いるものは、「市政だより」(84.5%)が最も多く、8割半ばとなっている。次いで「回覧板」(43.4%)、「テレビ・ラジオのニュース」(37.5%)、「新聞記事」(31.4%)の順で続き、これらは3

割以上となっている。

- 市が発信する情報の中で、興味のある事項は、「高齢社会（対策）・介護保険に関すること」（55.6%）が最も多く、次いで「健康（保険・医療）に関すること」（54.8%）と続き、これらは5割以上となっている。以下、「防災に関すること」（40.6%）、「安全・安心に関すること」（32.2%）と続き、これらは3割以上となっている。
- 市が発信している市政やまちづくりに関する情報は、「どちらかと言えば、分かりやすい」（43.2%）が最も多く、次いで「どちらとも言えない」（25.2%）、「分かりやすい」（12.8%）の順になっている。「分かりやすい」と「どちらかと言えば、分かりやすい」を合わせた『分かりやすい』は56.0%で、5割半ばとなっている。
- 市が発信している市政やまちづくりに関する情報の量は、「適切」（58.0%）が最も多く、次いで「やや少ない」（24.5%）、「少ない」（7.4%）の順になっている。「多い」（1.7%）と「やや多い」（5.5%）を合わせた『多い』は7.2%で1割に届かなかった一方、「やや少ない」と「少ない」を合わせた『少ない』は31.9%で3割強となっている。
- 市の情報発信の方法について改善が必要と思うことは、「より分かりやすく、情報を整理して発信して欲しい」（42.8%）が最も多く、次いで「情報を入手しやすいように、色々な媒体・場所で発信して欲しい」（42.0%）、「生活に役立つ・関係がある情報だけを発信して欲しい」（20.6%）と続いている。

### 3 「市民参画」について

- 市政への関心は、「まあまあ関心がある」（53.8%）が最も多く、5割強となっている。次いで「あまり関心がない」（29.1%）、「大変関心がある」（13.5%）の順になって、「大変関心がある」と「まあまあ関心がある」を合わせた『関心層』は67.3%と7割弱となっている。
- 市政に対して意見や提案をする（市民参画）の機会が多いと思うかは、「分からない」（45.4%）が最も多く、次いで「どちらかと言えば少ないと思う」（22.2%）、「どちらかと言えば多いと思う」（16.0%）の順になっている。「多いと思う」（1.2%）と「どちらかと言えば多いと思う」を合わせた『多いと思う』は17.2%で2割弱となり、「どちらかと言えば少ないと思う」と「少ないと思う」（13.8%）を合わせた『少ないと思う』は36.0%で3割半ばとなっている。
- これまでに市政に対して意見や提案をした経験は、「参加した経験はない」（89.6%）が最も多く、9割弱となっている。次いで「タウンミーティング・地域ふれあいトーク・出前講演への参加」（4.0%）、「電話やFAX、電子メールでの意見提出」（2.1%）の順になっている。
- あなたの声が市に届き、きちんと対応されていると感じるかは、「どちらとも言えない」（31.1%）が最も多く、次いで「あまり感じていない」（25.2%）、「ほとんど感じていない」（24.6%）と続いている。「大いに感じている」（0.3%）と「ある程度感じている」（7.1%）を合わせた『感じている』は7.4%と1割未満にとどまった一方、「あまり感じていない」と「ほとんど感じていない」を合わせた『感じていない』は49.8%と約5割となっている。

- あなたの声が市に届き、きちんと対応されていると「あまり感じていない」「ほとんど感じていない」と思う理由は、「市政に意見や質問を伝える方法が分からない」(51.0%)が最も多く、5割強となっている。次いで「自分の意見が市に届いているという実感が無い」(35.5%)、「市の取り組みに関心がない」(17.6%)の順になっている。
- 今後(または今後も)市政に対して意見や提案をしたい(市民参画)と思うかは、「興味のある分野で参加したい」(37.2%)が最も多く、次いで「参加したくない」(28.5%)、「時間があれば参加したい」(13.8%)の順になっている。「参加したい」(2.8%)と「時間があれば参加したい」「興味のある分野で参加したい」を合わせた『参加したい』は53.8%で、5割強となっている。
- 市政に対して意見や提案をしたい(市民参画)と思う方法は、「電話やFAX、電子メールでの意見提出」(51.5%)が最も多く、次いで「タウンミーティング・地域ふれあいトーク・出前講演への参加」(41.3%)と続き、これらは4割以上となっている。以下、「市民意見提出手続(パブリックコメント)による意見提出」(24.5%)、「委員会や審議会などの公募委員としての参加」(9.5%)となっている。
- 一方、市政に対して意見や提案をする(市民参画)ことに、「参加したくない」と思う理由は、「参加する時間がない」(30.3%)が最も多く、次いで「参加することに興味がない」(20.7%)、「特に市政に対する意見がない」(16.0%)の順になっている。
- 市政への市民参画を進めるために必要だと思うことは、「意見や提案をする機会や方法に関する情報をわかりやすく発信する」(26.6%)が最も多く、次いで「市民の意見が市政に反映された事例を公表し、市民参画の効果を紹介する」(24.4%)、「参加しやすくなるよう、手続きを簡素化するなど工夫する」(16.2%)の順になっている。

#### 4 「地域活動」について

- これまでに「地域活動」に参加したことがあるかを尋ねたところ、「ある」(52.3%)が「ない」(46.5%)をやや上回っている。
- 参加した「地域活動」で活動回数の多いものは、「自治会・町内会の活動」(86.9%)が最も多く、9割弱となっている。次いで「PTAでの活動」(31.4%)「子ども会での活動」(28.7%)と続いている。
- 「地域活動」に参加している理由は、「地域の人と触れ合えるから」(55.4%)が最も多く、5割半ばとなっている。次いで「活動に参加することが当然であるから」(35.0%)、「地域の必要な情報を得ることができるから」(34.1%)と続き、これらは3割以上となっている。
- 「地域活動」に参加したきっかけは、「入居する集合住宅に自治会加入が規定されていて、活動に参加するようになっていたから」(34.1%)が最も多く、次いで「自治会の回覧板やまちづくり協議会のチラシ等で活動を知って、興味を持ったから」(33.8%)、「周囲の人に参加を勧められたから」(28.7%)と続き、これらは2割以上となっている。
- 一方、「地域活動」に参加したことが「ない」理由は、「地域活動する時間がない」(21.4%)が最も多く、次いで「どんな活動をしたらいいのかわからない」(17.8%)、「特に理由はない」(17.1%)が続いている。

- これからの地域活動を支える大切な団体は、「自治会・町内会」(74.8%)が最も多く、次いで「まちづくり協議会」(39.0%)、「社会福祉協議会」(27.0%)の順となっている。

#### 5 「自治会・町内会」について

- 住んでいる地域の自治会・町内会がどのような活動を行っているか知っているかを尋ねたところ、「ある程度知っている」(45.2%)が最も多く、次いで「あまり知らない」(27.5%)、「全く知らない」(13.6%)の順となっている。「よく知っている」(11.8%)と「ある程度知っている」を合わせた『知っている』は57.0%で6割弱となり、「あまり知らない」と「全く知らない」(13.6%)を合わせた『知らない』は41.1%で4割強となっている。
- 次に、知っている地域の自治会・町内会の活動を尋ねたところ、「市政だよりの配布などの住民に必要な情報を提供する活動」(91.7%)が最も多く、次いで「防犯灯の設置や安全パトロールなどの防犯活動」(80.2%)、「お祭りやレクリエーションなどの住民の交流を図る活動」(75.8%)、「ゴミステーションの管理や清掃などの環境美化活動」(72.7%)と続き、これらは7割以上となっている。
- 自治会・町内会への加入状況は、「加入している」(71.4%)が7割強で、「加入していない」(20.0%)を大きく上回っている。
- 自治会・町内会に「加入していない」理由は、「加入を勧められたことがない」(31.8%)が最も多く、次いで「加入しなくても日常生活に支障がない」と「住んでいるマンション等の集合住宅そのものが加入していない」(ともに30.3%)が同率で続き、これらは3割以上となっている。

#### 6 「住民主体によるまちづくり」について

- 住民主体によるまちづくりが必要かを尋ねたところ、「ある程度必要と思う」(51.0%)が最も多く、次いで「非常に必要だと思う」(36.9%)、「どちらとも言えない」(5.4%)の順となっている。「非常に必要だと思う」と「ある程度必要と思う」を合わせた『必要と思う』は87.9%で、約9割となっている。
- 更に「どちらとも言えない」「あまり必要ではない」「ほとんど必要ではない」と思う理由は、「地域のことに関心はあるが、自分がかかわりたくない」(38.0%)が最も多く、次いで『「まちづくり」とか「コミュニティづくり」というのは、もともと行政(役所)がやるものだと思う』(35.4%)、「地域社会は自然に出来上がってくるものだから、特別な活動をしない方がよい」(16.5%)が続いている。
- 住民主体のまちづくりを進めるために、今後、行政が取り組むべきことは、「地域単位のイベントの開催など、住民同士の交流のきっかけづくり」(41.2%)が最も多く、次いで「住みよい地域づくりを考える住民たちの組織をつくるための相談や援助」(39.2%)、「仲間づくりや活動への参加に役立つ情報の提供」(38.2%)、「活動に必要な機材などの貸し出しや活動費などの経済的援助」(30.7%)、「住民がいつでも集まれる場所の提供」(30.4%)と続き、これらは3割以上となっている。
- 「SDGs」について見聞きしたことがあるかを尋ねたところ、「全く聞いたことも見たこともない」(74.5%)が最も多く、7割半ばとなっている。次いで「言葉は聞いたことが

ある」(10.4%)、「ロゴは見たことがある」(9.2%)と続いている。

- 「SDGs」を見聞きした媒体や場所を尋ねたところ、「新聞・本・雑誌等」(60.5%)が最も多く、次いで「テレビ(ニュース番組など)」(56.9%)となっており、これらは5割以上であった。以下、「ポスター」(13.3%)、「ソーシャルメディア(フェイスブック、ツイッターなど)」(5.6%)の順となっている。

#### 4 調査の結果

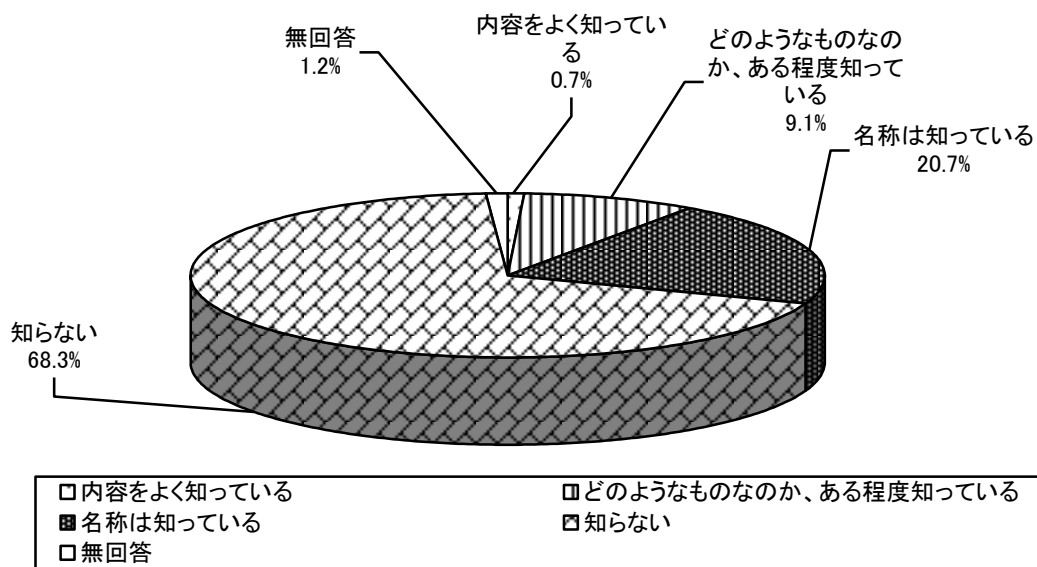
##### (1) 「北九州市自治基本条例」と「自治」について

問2 あなたは、平成22年10月1日に施行された北九州市自治基本条例について知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

N : 1,053 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 内容をよく知っている	7	0.7
2 どのようなものなのか、ある程度知っている	96	9.1
3 名称は知っている	218	20.7
4 知らない	719	68.3
無回答	13	1.2

- ◇ 「北九州市自治基本条例」について、
- 1位 「知らない」(68.3%)
  - 2位 「名称は知っている」(20.7%)
  - 3位 「どのようなものなのか、ある程度知っている」(9.1%)



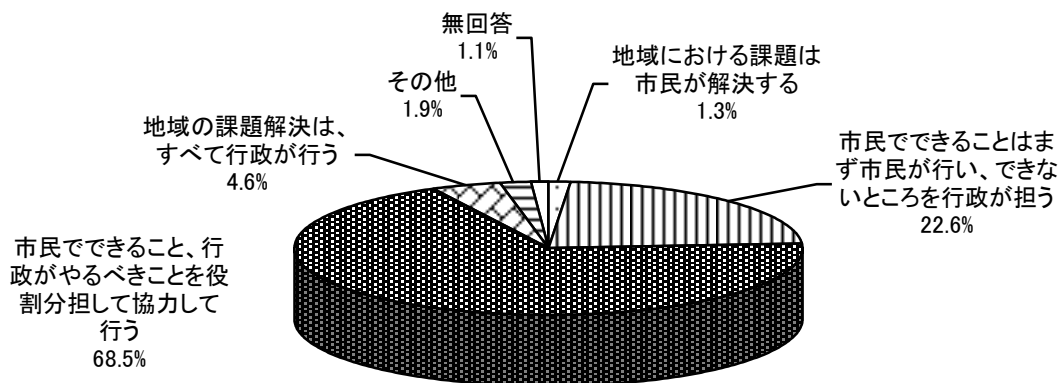
問3 あなたは、「自治」のあり方をどう考えますか。次の中から1つだけ選んでください。

N : 1,053 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 地域における課題は市民が解決する	14	1.3
2 市民でできることはまず市民が行い、できないところを行政が担う	238	22.6
3 市民でできること、行政がやるべきことを役割分担して協力して行う	721	68.5
4 地域の課題解決は、すべて行政が行う	48	4.6
5 その他	20	1.9
無回答	12	1.1

◇ 「自治」のあり方は、

- 1位 「市民でできること、行政がやるべきことを役割分担して協力して行う」  
(68.5%)
- 2位 「市民でできることはまず市民が行い、できないところを行政が担う」  
(22.6%)
- 3位 「地域の課題解決は、すべて行政が行う」(4.6%)



- 地域における課題は市民が解決する
- 市民でできることはまず市民が行い、できないところを行政が担う
- 市民でできること、行政がやるべきことを役割分担して協力して行う
- 地域の課題解決は、すべて行政が行う
- その他
- 無回答

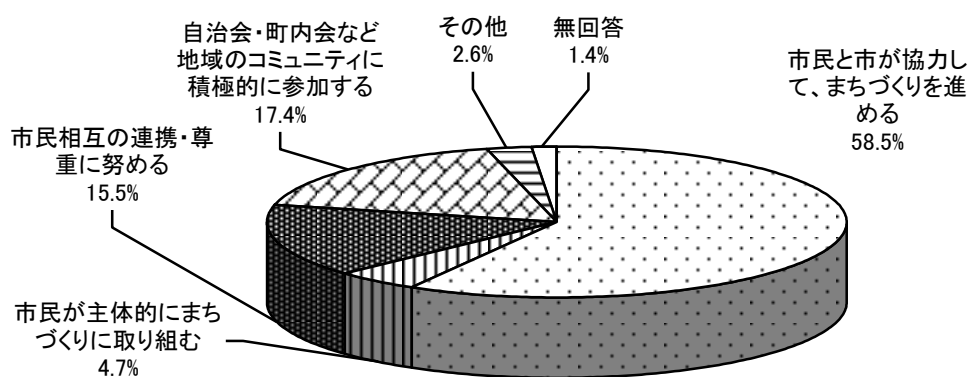


問4 あなたは、「自治」を進めるためには、どのようなことが大切だと考えますか。  
次の中から1つだけ選んでください。

N : 1,053 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 市民と市が協力して、まちづくりを進める	616	58.5
2 市民が主体的にまちづくりに取り組む	49	4.7
3 市民相互の連携・尊重に努める	163	15.5
4 自治会・町内会など地域のコミュニティに積極的に参加する	183	17.4
5 その他	27	2.6
無回答	15	1.4

- ◇ 「自治」を進めるために大切なことは、
- 1位 「市民と市が協力して、まちづくりを進める」(58.5%)
  - 2位 「自治会・町内会など地域のコミュニティに積極的に参加する」(17.4%)
  - 3位 「市民相互の連携・尊重に努める」(15.5%)



- 市民と市が協力して、まちづくりを進める
- ▣ 市民が主体的にまちづくりに取り組む
- 市民相互の連携・尊重に努める
- ▤ 自治会・町内会など地域のコミュニティに積極的に参加する
- その他
- 無回答

(2)「市政やまちづくりの情報」について

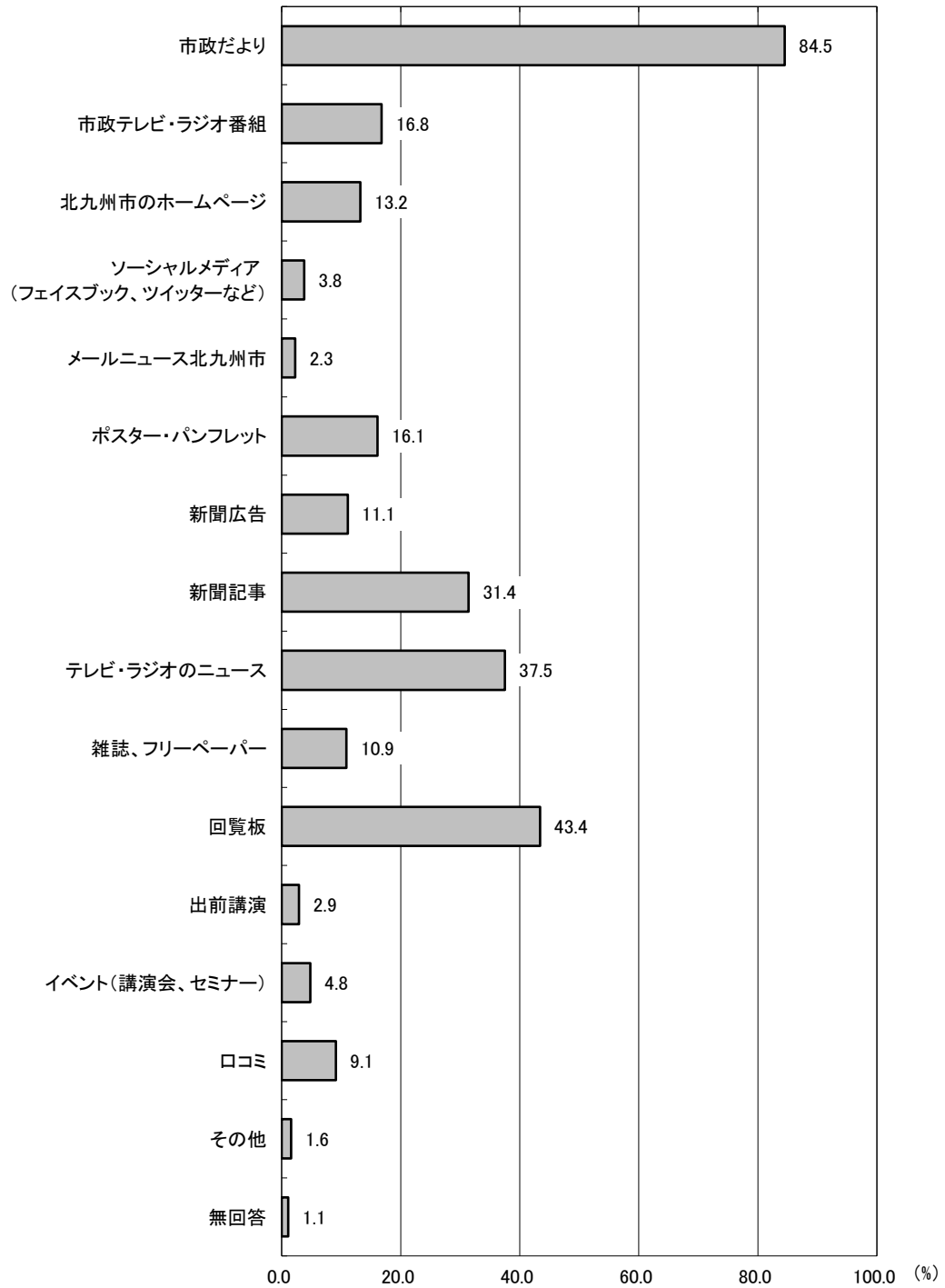
問5 あなたは、北九州市が発信している市政やまちづくりに関する情報を普段どこから入手していますか。よく見て（聞いて）いるものを次の中からいくつでも選んでください。

N : 1,053 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 市政だより	890	84.5
2 市政テレビ・ラジオ番組	177	16.8
3 北九州市のホームページ	139	13.2
4 ソーシャルメディア(フェイスブック、ツイッターなど)	40	3.8
5 メールニュース北九州市	24	2.3
6 ポスター・パンフレット	170	16.1
7 新聞広告	117	11.1
8 新聞記事	331	31.4
9 テレビ・ラジオのニュース	395	37.5
10 雑誌、フリーペーパー	115	10.9
11 回覧板	457	43.4
12 出前講演	31	2.9
13 イベント(講演会、セミナー)	51	4.8
14 口コミ	96	9.1
15 その他	17	1.6
無回答	12	1.1

◇ よく見て（聞いて）いる、北九州市が発信している市政やまちづくりに関する情報は、

- 1位 「市政だより」(84.5%)
- 2位 「回覧板」(43.4%)
- 3位 「テレビ・ラジオのニュース」(37.5%)

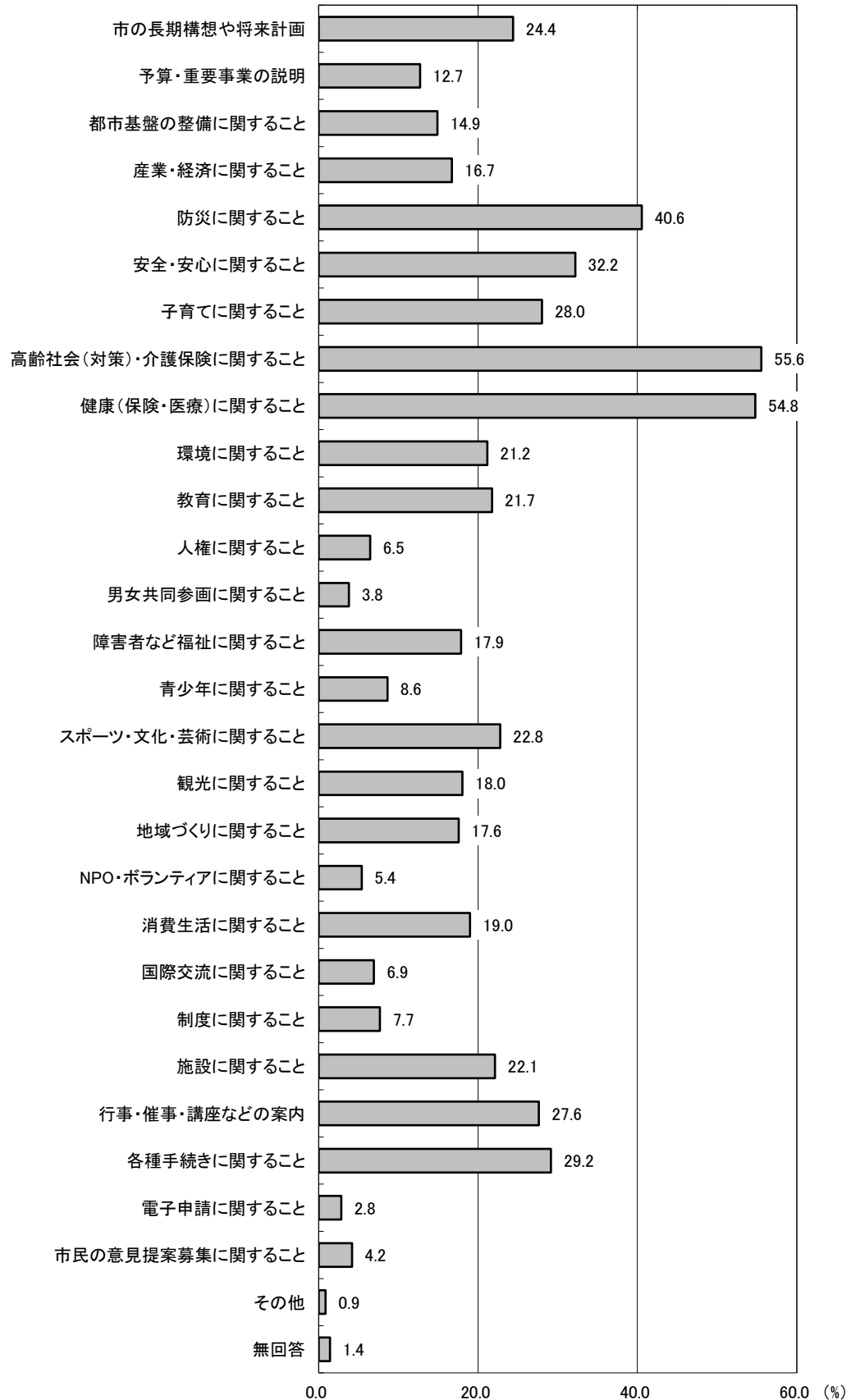


問6 北九州市が発信する情報の中で、あなたにとって興味のある事項は何ですか。  
次の中からいくつでも選んでください。

N : 1,053 人

項目	回答数	割合
1 市の長期構想や将来計画	257	24.4
2 予算・重要事業の説明	134	12.7
3 都市基盤の整備に関すること	157	14.9
4 産業・経済に関すること	176	16.7
5 防災に関すること	427	40.6
6 安全・安心に関すること	339	32.2
7 子育てに関すること	295	28.0
8 高齢社会（対策）・介護保険に関すること	585	55.6
9 健康（保険・医療）に関すること	577	54.8
10 環境に関すること	223	21.2
11 教育に関すること	229	21.7
12 人権に関すること	68	6.5
13 男女共同参画に関すること	40	3.8
14 障害者など福祉に関すること	188	17.9
15 青少年に関すること	91	8.6
16 スポーツ・文化・芸術に関すること	240	22.8
17 観光に関すること	190	18.0
18 地域づくりに関すること	185	17.6
19 NPO・ボランティアに関すること	57	5.4
20 消費生活に関すること	200	19.0
21 国際交流に関すること	73	6.9
22 制度に関すること	81	7.7
23 施設に関すること	233	22.1
24 行事・催事・講座などの案内	291	27.6
25 各種手続きに関すること	307	29.2
26 電子申請に関すること	30	2.8
27 市民の意見提案募集に関すること	44	4.2
28 その他	9	0.9
無回答	15	1.4

- ◇ 北九州市が発信する情報の中で、興味のある事項は、
- 1位 「高齢社会（対策）・介護保険に関すること」（55.6%）
  - 2位 「健康（保険・医療）に関すること」（54.8%）
  - 3位 「防災に関すること」（40.6%）



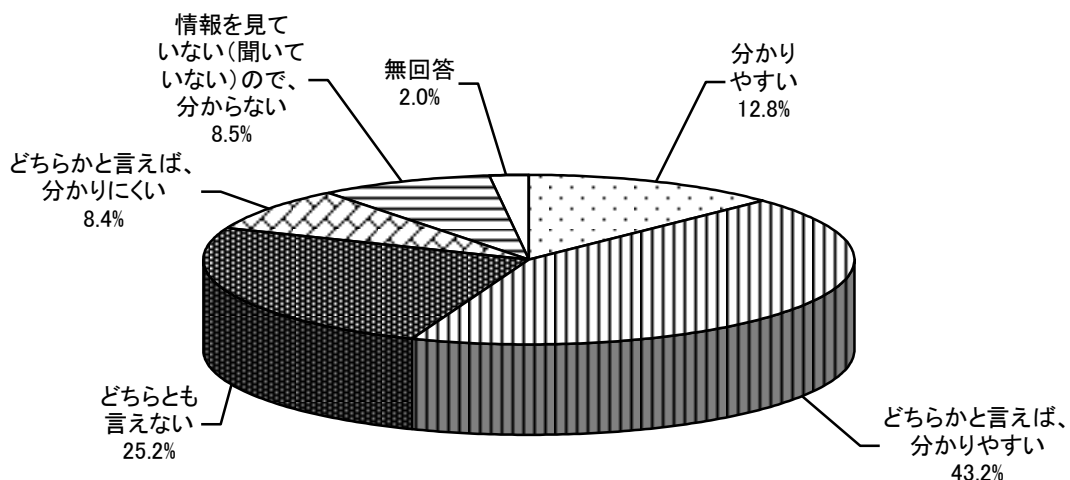
問7 あなたは、北九州市が発信している市政やまちづくりに関する情報（市政だよりやパンフレット、インターネット、広報番組など）について分かりやすいと思いますか。あなたのお考えに近いものを次の中から1つだけ選んでください。

N : 1,053 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 分かりやすい	135	12.8
2 どちらかと言えば、分かりやすい	455	43.2
3 どちらとも言えない	265	25.2
4 どちらかと言えば、分かりにくい	88	8.4
5 情報を見ていない(聞いていない)ので、分からない	89	8.5
無回答	21	2.0

◇ 北九州市が発信している市政やまちづくりに関する情報は、

- 1位 「どちらかと言えば、分かりやすい」(43.2%)
- 2位 「どちらとも言えない」(25.2%)
- 3位 「分かりやすい」(12.8%)



分かりやすい   
 どちらかと言えば、分かりやすい   
 どちらとも言えない   
 どちらかと言えば、分かりにくい   
 情報を見ていない(聞いていない)ので、分からない   
 無回答

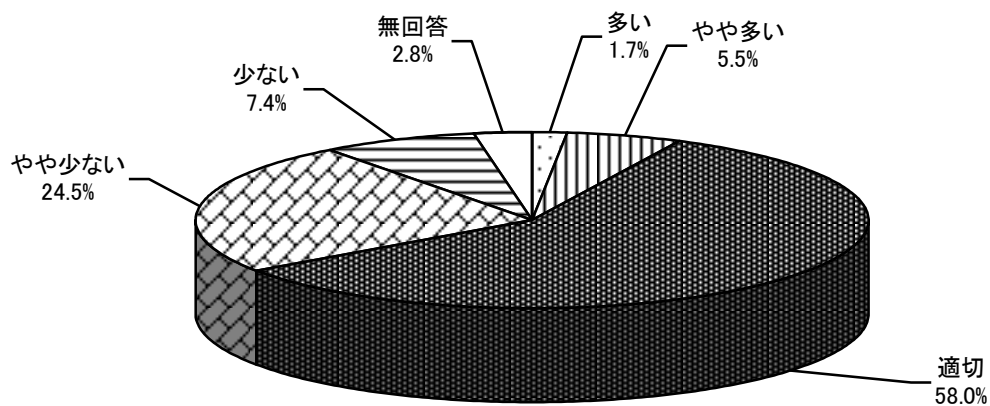
問8 あなたは、北九州市が発信している市政やまちづくりに関する情報の量についてどのようにお考えですか。あなたのお考えに近いものを次の中から1つだけ選んでください。

N : 1,053 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 多い	18	1.7
2 やや多い	58	5.5
3 適切	611	58.0
4 やや少ない	258	24.5
5 少ない	78	7.4
無回答	30	2.8

◇ 北九州市が発信している市政やまちづくりに関する情報の量は、

- 1位 「適切」(58.0%)
- 2位 「やや少ない」(24.5%)
- 3位 「少ない」(7.4%)



多い   
 やや多い   
 適切   
 やや少ない   
 少ない   
 無回答

問9 あなたは、北九州市からの情報発信の方法について、どのような改善が必要だと思いますか。改善が必要と思われるものを次の中から2つまで選んでください。

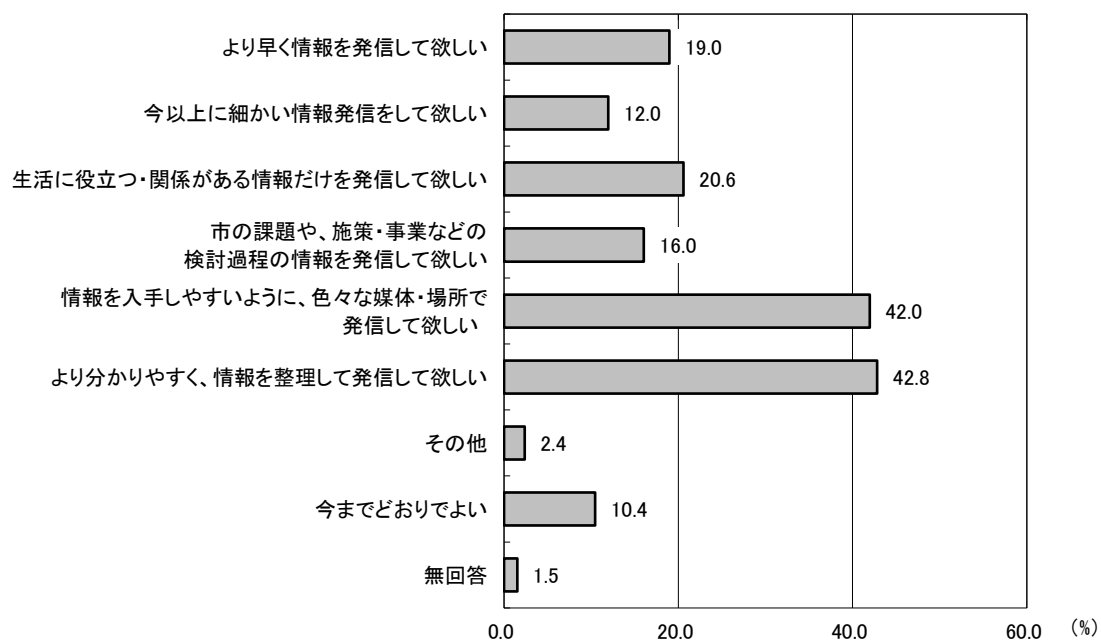
N : 1,053 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 より早く情報を発信して欲しい	200	19.0
2 今以上に細かい情報発信をして欲しい	126	12.0
3 生活に役立つ・関係がある情報だけを発信して欲しい	217	20.6
4 市の課題や、施策・事業などの検討過程の情報を発信して欲しい	169	16.0
5 情報を入手しやすいように、色々な媒体・場所で発信して欲しい	442	42.0
6 より分かりやすく、情報を整理して発信して欲しい	451	42.8
7 その他	25	2.4
8 今までどおりでよい	110	10.4
無回答	16	1.5



◇ 北九州市からの情報発信の方法について改善が必要と思うことは、

- 1位 「より分かりやすく、情報を整理して発信して欲しい」(42.8%)
- 2位 「情報を入手しやすいように、色々な媒体・場所で発信して欲しい」(42.0%)
- 3位 「生活に役立つ・関係がある情報だけを発信して欲しい」(20.6%)



(3)「市民参画」について

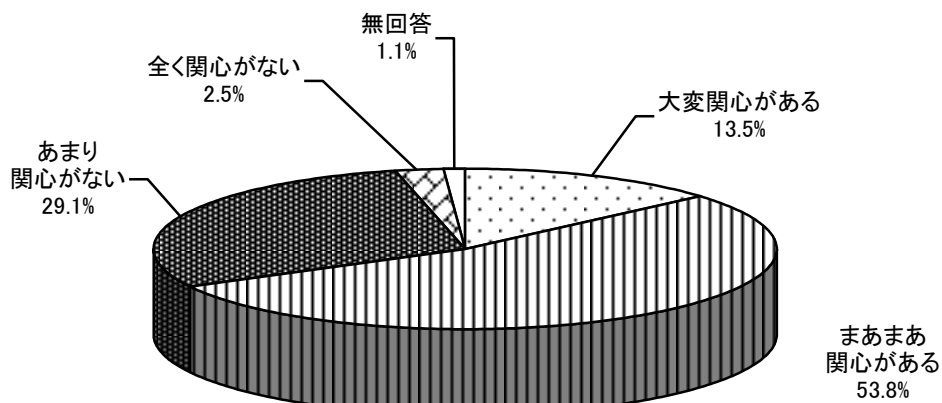
問 10 あなたは、北九州市の市政に関心がありますか。あなたのお考えに近いものを次の中から1つだけ選んでください。

N : 1,053 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 大変関心がある	142	13.5
2 まあまあ関心がある	567	53.8
3 あまり関心がない	306	29.1
4 全く関心がない	26	2.5
無回答	12	1.1

◇ 市政への関心は、

- 1位 「まあまあ関心がある」(53.8%)
- 2位 「あまり関心がない」(29.1%)
- 3位 「大変関心がある」(13.5%)



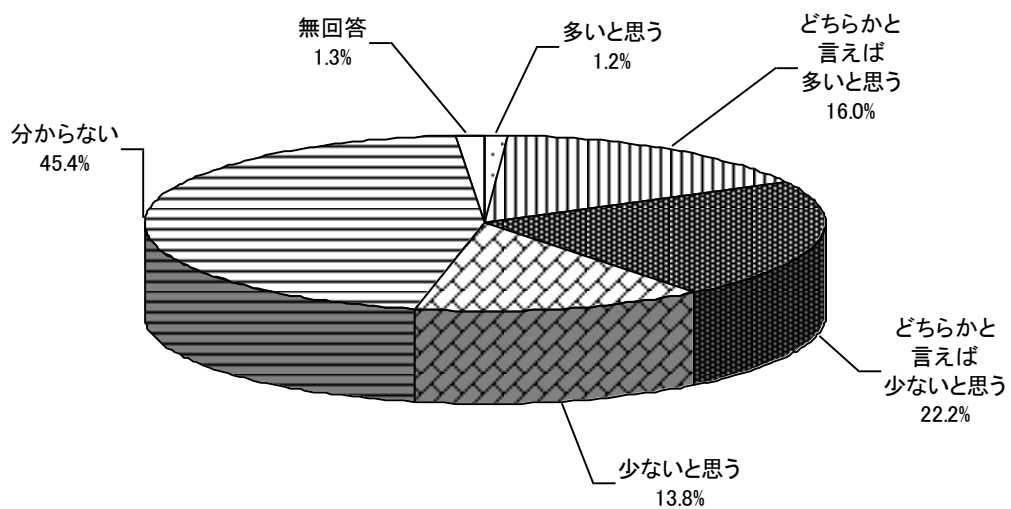
□ 大変関心がある	□ まあまあ関心がある	■ あまり関心がない	□ 全く関心がない	□ 無回答
-----------	-------------	------------	-----------	-------

問 11 北九州市は市政に対して意見や提案をする（市民参画）の機会が多いと思いますか。あなたのお考えに近いものを次の中から1つだけ選んでください。

N : 1,053 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 多いと思う	13	1.2
2 どちらかと言えは多いと思う	169	16.0
3 どちらかと言えは少ないと思う	234	22.2
4 少ないと思う	145	13.8
5 分からない	478	45.4
無回答	14	1.3

- ◇ 市政に対して意見や提案をする（市民参画）の機会が多いと思うかは、
- 1位 「分からない」（45.4%）
  - 2位 「どちらかと言えは少ないと思う」（22.2%）
  - 3位 「どちらかと言えは多いと思う」（16.0%）



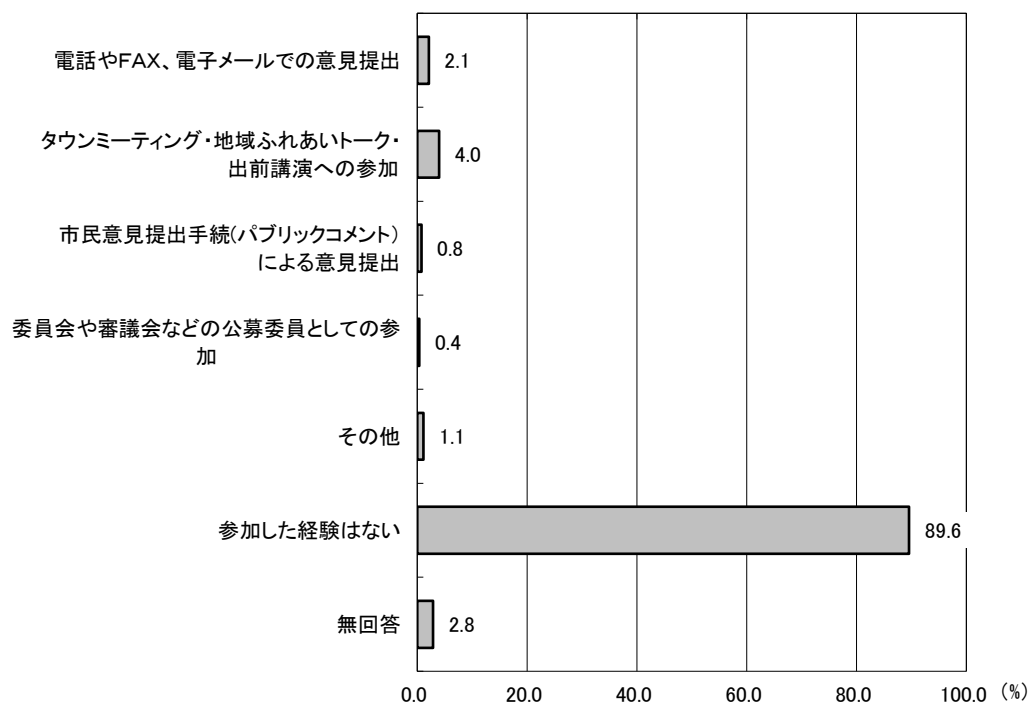
多いと思う   
 どちらかと言えは多いと思う   
 どちらかと言えは少ないと思う   
 少ないと思う   
 分からない   
 無回答

問 12 あなたは、これまでに市政に対して意見や提案をした経験がありますか。経験がある方は、1から5の中で、参加したことがあるものを全て選んでください。参加した経験がない方は、6を選んでください。

N : 1,053 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 電話やFAX、電子メールでの意見提出	22	2.1
2 タウンミーティング・地域ふれあいトーク・出前講演への参加	42	4.0
3 市民意見提出手続(パブリックコメント)による意見提出	8	0.8
4 委員会や審議会などの公募委員としての参加	4	0.4
5 その他	12	1.1
6 参加した経験はない	943	89.6
無回答	30	2.8

- ◇ これまでに市政に対して意見や提案をした経験は、
- 1位 「参加した経験はない」(89.6%)
  - 2位 「タウンミーティング・地域ふれあいトーク・出前講演への参加」(4.0%)
  - 3位 「電話やFAX、電子メールでの意見提出」(2.1%)



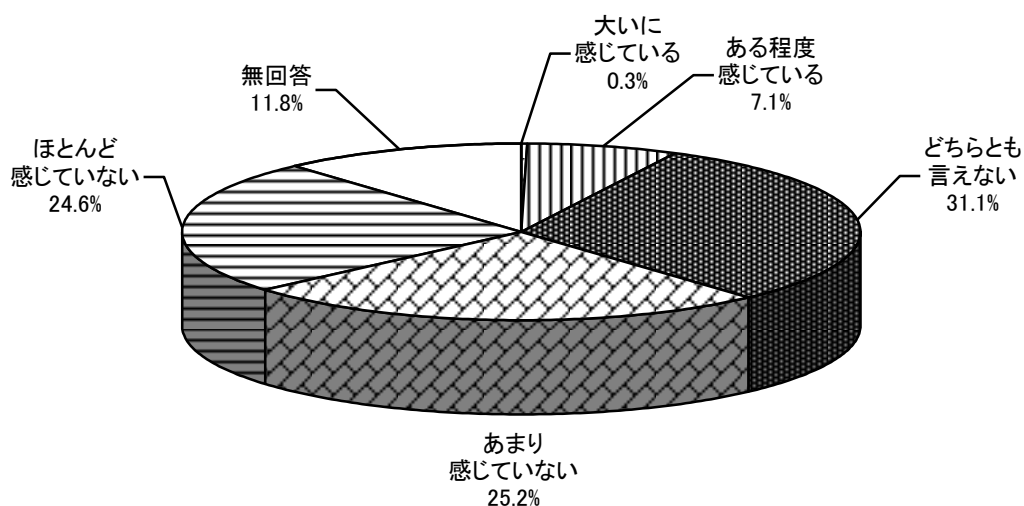
問 13 あなたは、あなたの声が市に届き、きちんと対応されていると感じますか。あなたのお考えに近いものを次の中から1つだけ選んでください。

N : 1,053 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 大いに感じている	3	0.3
2 ある程度感じている	75	7.1
3 どちらとも言えない	327	31.1
4 あまり感じていない	265	25.2
5 ほとんど感じていない	259	24.6
無回答	124	11.8

◇ あなたの声が市に届き、きちんと対応されていると感じるかは、

- 1位 「どちらとも言えない」(31.1%)
- 2位 「あまり感じていない」(25.2%)
- 3位 「ほとんど感じていない」(24.6%)



大いに感じている   
 ある程度感じている   
 どちらとも言えない   
 あまり感じていない   
 ほとんど感じていない   
 無回答

副問 13-1 問 13 で 4 もしくは 5 を選んだ理由について、次の中から 2 つまで選んでください。

N : 524 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 市政に関する情報発信が不十分	91	17.4
2 市政に意見や質問を伝える方法が分からない	267	51.0
3 自分の意見が市に届いているという実感がない	186	35.5
4 意見や質問に対して、親切で分かりやすい回答がない	82	15.6
5 市の取り組みに関心がない	92	17.6
6 その他	33	6.3
無回答	14	2.7

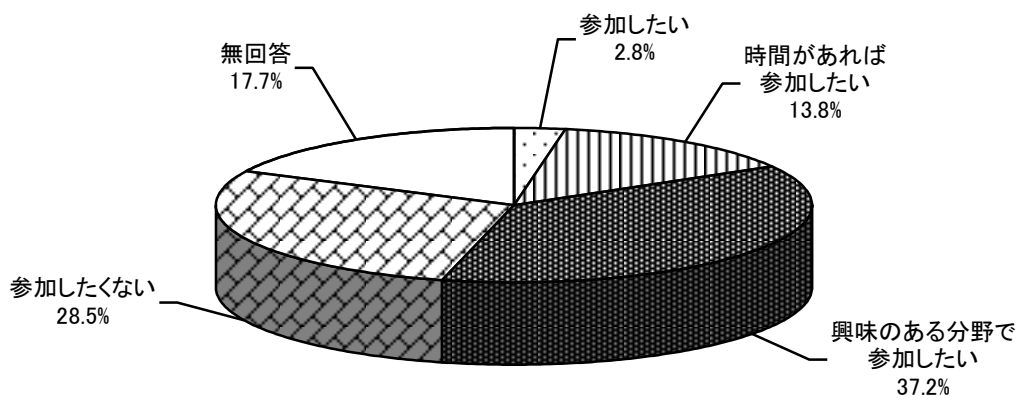
- ◇ あなたの声が市に届き、きちんと対応されていると「あまり感じていない」「ほとんど感じていない」と思う理由は、
- 1 位 「市政に意見や質問を伝える方法が分からない」(51.0%)
  - 2 位 「自分の意見が市に届いているという実感がない」(35.5%)
  - 3 位 「市の取り組みに関心がない」(17.6%)

問 14 あなたは、今後（または今後も）市政に対して意見や提案をしたい（市民参画）  
 と思いますか。あなたのお考えに近いものを次の中から 1 つだけ選んでください。

N : 1,053 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 参加したい	30	2.8
2 時間があれば参加したい	145	13.8
3 興味のある分野で参加したい	392	37.2
4 参加したくない	300	28.5
無回答	186	17.7

- ◇ 今後（または今後も）市政に対して意見や提案をしたい（市民参画）と思うかは、
- 1 位 「興味のある分野で参加したい」（37.2%）
  - 2 位 「参加したくない」（28.5%）
  - 3 位 「時間があれば参加したい」（17.7%）



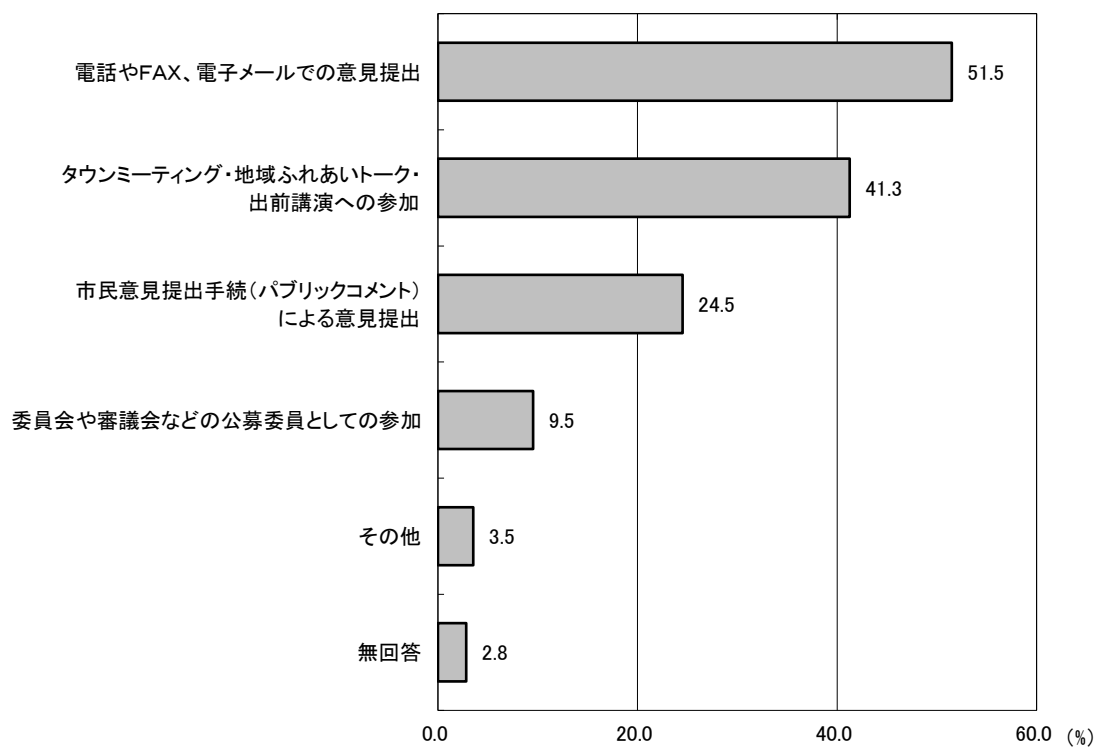
□ 参加したい   □ 時間があれば参加したい   ■ 興味のある分野で参加したい   □ 参加したくない   □ 無回答

副問 14-1 問 14 で 1、2、3 を選んだ方におたずねします。あなたが参加するとすれば、どのような方法で参加したいですか。参加したいと思うものを 2 つまで選んでください。

N : 567 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 電話や F A X、電子メールでの意見提出	292	51.5
2 タウンミーティング・地域ふれあいトーク・出前講演への参加	234	41.3
3 市民意見提出手続（パブリックコメント）による意見提出	139	24.5
4 委員会や審議会などの公募委員としての参加	54	9.5
5 その他	20	3.5
無回答	16	2.8

- ◇ 市政に対して意見や提案をしたい（市民参画）と思う方法は、
- 1 位 「電話や F A X、電子メールでの意見提出」（51.5%）
  - 2 位 「タウンミーティング・地域ふれあいトーク・出前講演への参加」（41.3%）
  - 3 位 「市民意見提出手続（パブリックコメント）による意見提出」（24.5%）





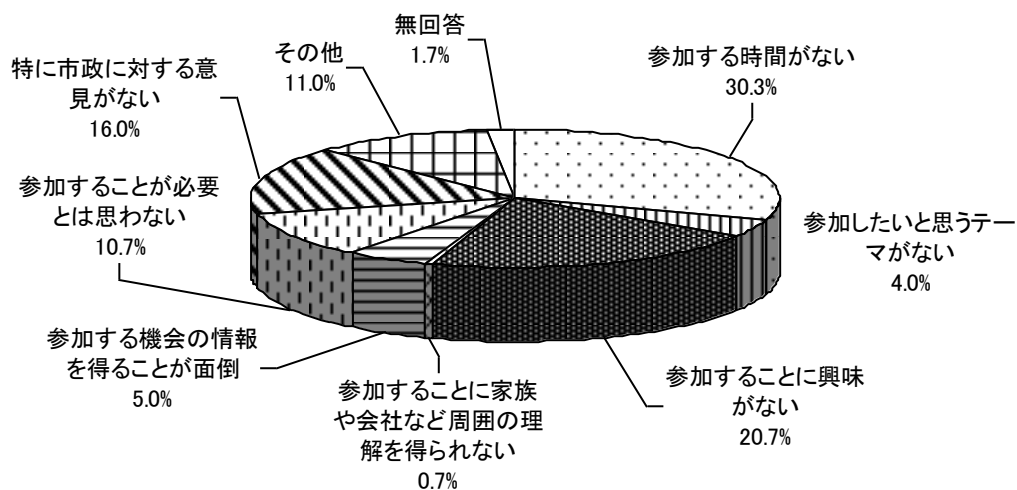
副問 14-2 問 14 で 4 を選んだ方におたずねします。4 を選んだ理由について、あなたのお考えに近いものを次の中から 1 つだけ選んでください。

N : 300 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 参加する時間がない	91	30.3
2 参加したいと思うテーマがない	12	4.0
3 参加することに興味がない	62	20.7
4 参加することに家族や会社など周囲の理解を得られない	2	0.7
5 参加する機会の情報を得ることが面倒	15	5.0
6 参加することが必要とは思わない	32	10.7
7 特に市政に対する意見がない	48	16.0
8 その他	33	11.0
無回答	5	1.7

◇ 今後（または今後も）市政に対して意見や提案をする（市民参画）ことに、「参加したくない」と思う理由は、

- 1 位 「参加する時間がない」(30.3%)
- 2 位 「参加することに興味がない」(20.7%)
- 3 位 「特に市政に対する意見がない」(16.0%)



- 参加する時間がない
- 参加したいと思うテーマがない
- 参加することに興味がない
- 参加することに家族や会社など周囲の理解を得られない
- 参加する機会の情報を得ることが面倒
- 参加することが必要とは思わない
- 特に市政に対する意見がない
- その他
- 無回答

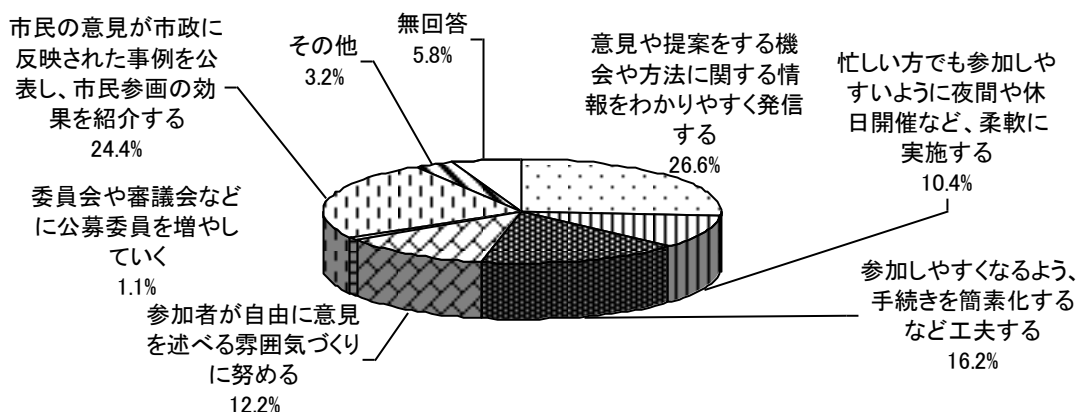
問 15 北九州市において、市政への市民参画を進めるためには、何が必要だと思えますか。あなたのお考えに近いものを次の中から1つだけ選んでください。

N : 1,053 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 意見や提案をする機会や方法に関する情報をわかりやすく発信する	280	26.6
2 忙しい方でも参加しやすいように夜間や休日開催など、柔軟に実施する	110	10.4
3 参加しやすくなるよう、手続きを簡素化するなど工夫する	171	16.2
4 参加者が自由に意見を述べる雰囲気づくりに努める	128	12.2
5 委員会や審議会などに公募委員を増やしていく	12	1.1
6 市民の意見が市政に反映された事例を公表し、市民参画の効果を紹介する	257	24.4
7 その他	34	3.2
無回答	61	5.8

◇ 市政への市民参画を進めるために必要だと思うことは、

- 1位 「意見や提案をする機会や方法に関する情報をわかりやすく発信する」 (26.6%)
- 2位 「市民の意見が市政に反映された事例を公表し、市民参画の効果を紹介する」 (24.4%)
- 3位 「参加しやすくなるよう、手続きを簡素化するなど工夫する」 (16.2%)



- 意見や提案をする機会や方法に関する情報をわかりやすく発信する
- 忙しい方でも参加しやすいように夜間や休日開催など、柔軟に実施する
- 参加しやすくなるよう、手続きを簡素化するなど工夫する
- 参加者が自由に意見を述べる雰囲気づくりに努める
- 委員会や審議会などに公募委員を増やしていく
- 市民の意見が市政に反映された事例を公表し、市民参画の効果を紹介する
- その他
- 無回答

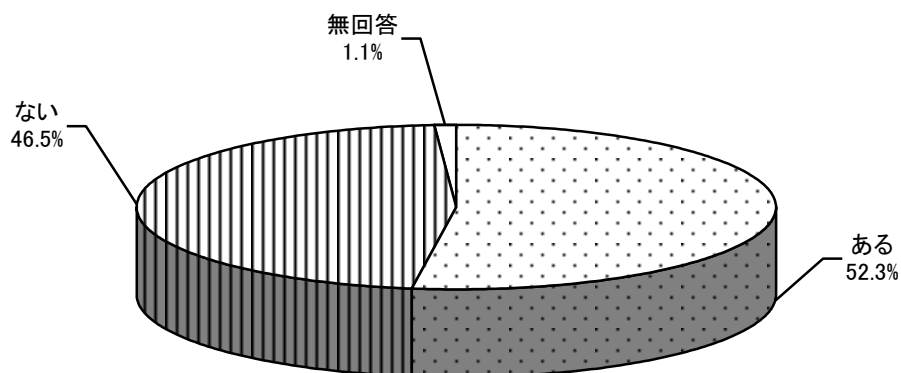
(4)「地域活動」について

問 16 あなたは、これまでに「地域活動」に参加したことがありますか。どちらか1つだけ選んでください。

N : 1,053 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 ある	551	52.3
2 ない	490	46.5
無回答	12	1.1

- ◇ これまでに「地域活動」に参加したことが、  
1位 「ある」(52.3%)  
2位 「ない」(46.5%)



□ある

▣ない

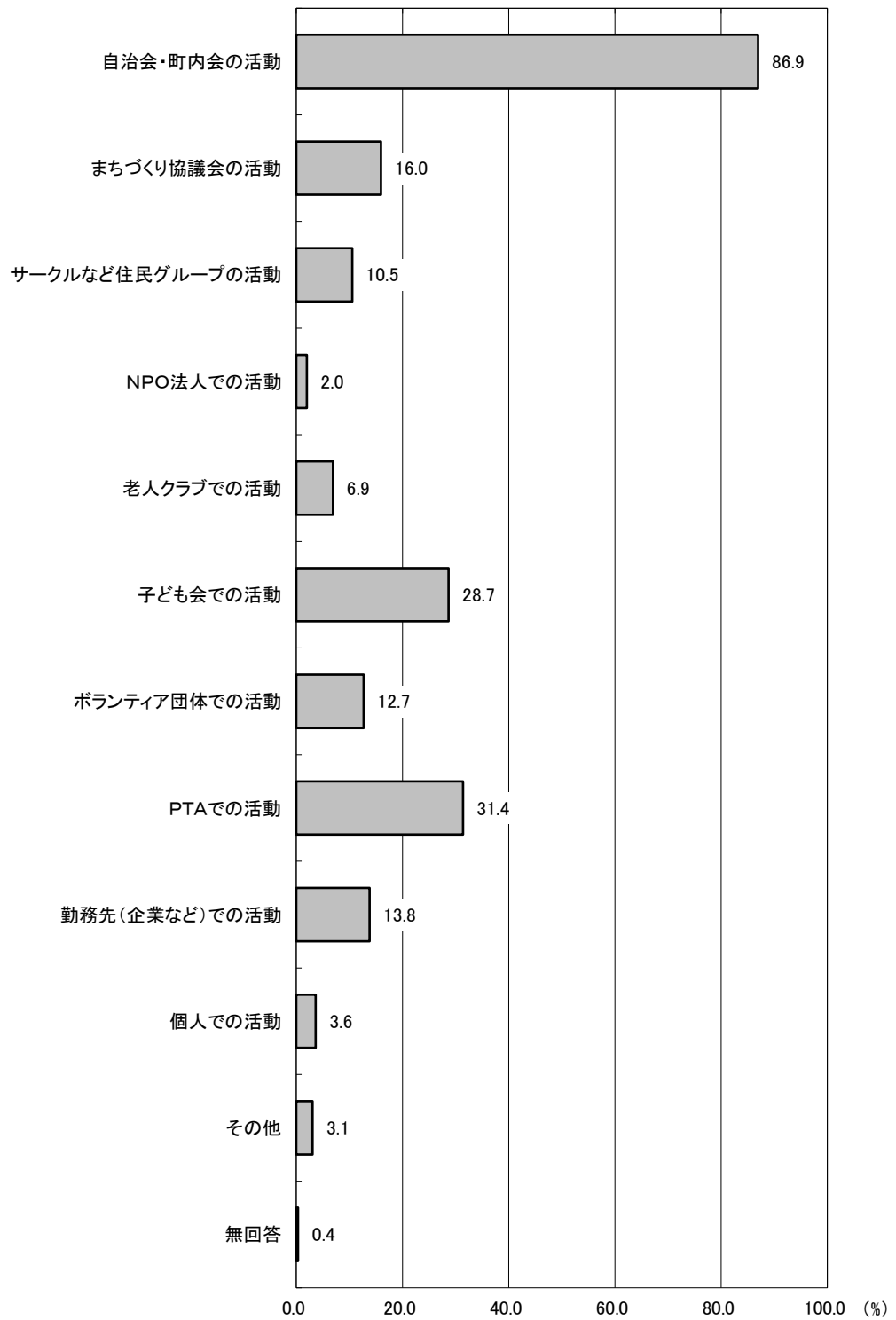
□無回答

副問 16-1 問 16 で 1 を選んだ方におたずねします。どのような「地域活動」に参加しましたか。活動回数の多いものを 3 つまで選んでください。

N : 551 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 自治会・町内会の活動	479	86.9
2 まちづくり協議会の活動	88	16.0
3 サークルなど住民グループの活動	58	10.5
4 NPO 法人での活動	11	2.0
5 老人クラブでの活動	38	6.9
6 子ども会での活動	158	28.7
7 ボランティア団体での活動	70	12.7
8 P T A での活動	173	31.4
9 勤務先（企業など）での活動	76	13.8
10 個人での活動	20	3.6
11 その他	17	3.1
無回答	2	0.4

- ◇ 参加した「地域活動」で活動回数の多いものは、
- 1 位 「自治会・町内会の活動」(86.9%)
  - 2 位 「P T A での活動」(31.4%)
  - 3 位 「子ども会での活動」(28.7%)

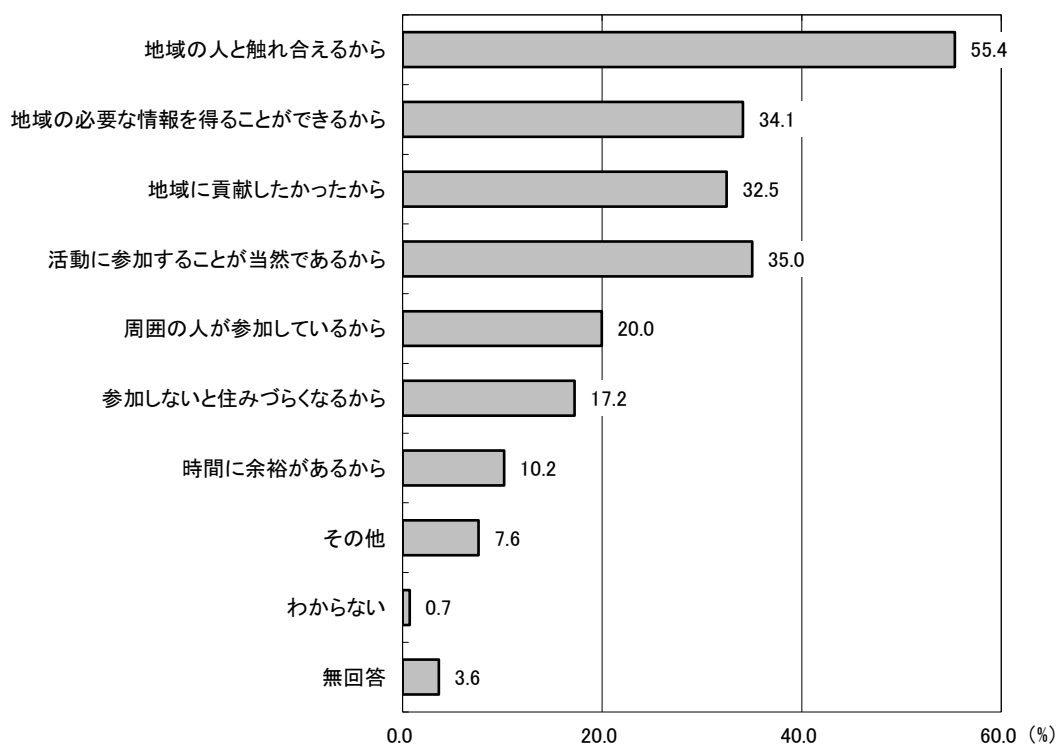


副問 16-2 問 16 で 1 を選んだ方におたずねします。あなたが「地域活動」に参加している理由は何ですか。次の中から 3 つまで選んでください。

N : 551 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 地域の人と触れ合えるから	305	55.4
2 地域の必要な情報を得ることができるから	188	34.1
3 地域に貢献したかったから	179	32.5
4 活動に参加することが当然であるから	193	35.0
5 周囲の人が参加しているから	110	20.0
6 参加しないと住みづらくなるから	95	17.2
7 時間に余裕があるから	56	10.2
8 その他	42	7.6
9 わからない	4	0.7
無回答	20	3.6

- ◇ 「地域活動」に参加している理由は、
- 1 位 「地域の人と触れ合えるから」(55.4%)
  - 2 位 「活動に参加することが当然であるから」(35.0%)
  - 3 位 「地域の必要な情報を得ることができるから」(34.1%)

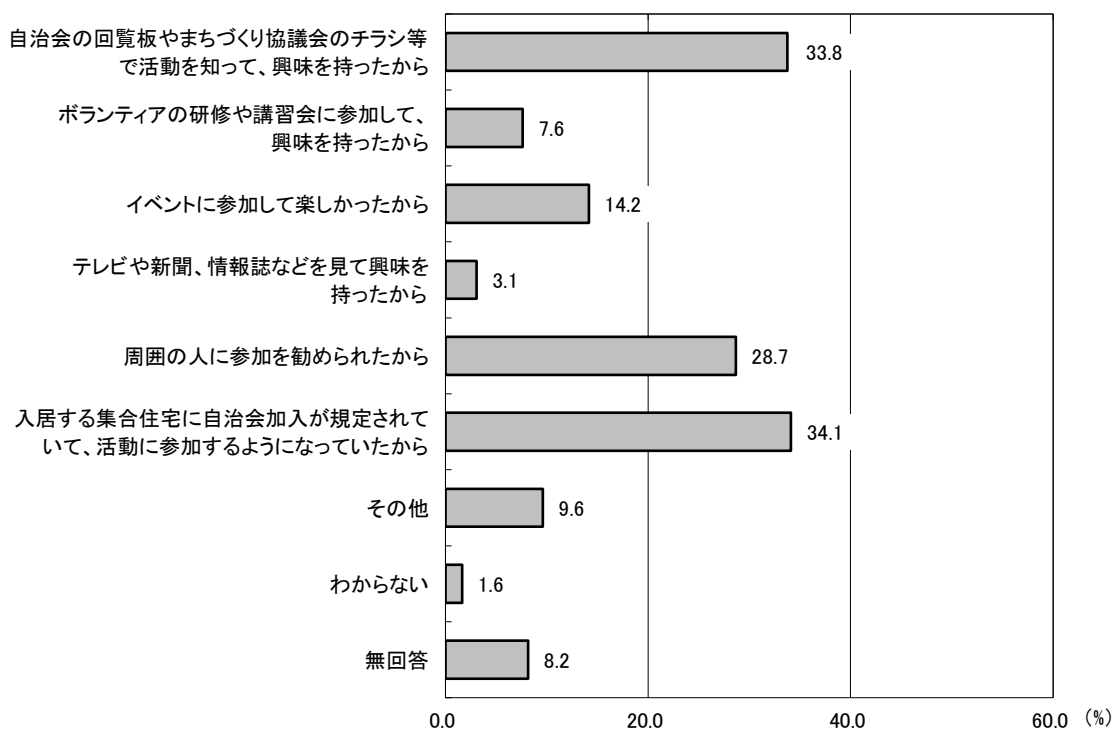


副問 16-3 問 16 で 1 を選んだ方におたずねします。あなたが「地域活動」に参加したきっかけは何ですか。次の中から 2 つまで選んでください。

N : 551 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 自治会の回覧板やまちづくり協議会のチラシ等で活動を知って、興味を持ったから	186	33.8
2 ボランティアの研修や講習会に参加して、興味を持ったから	42	7.6
3 イベントに参加して楽しかったから	78	14.2
4 テレビや新聞、情報誌などを見て興味を持ったから	17	3.1
5 周囲の人に参加を勧められたから	158	28.7
6 入居する集合住宅に自治会加入が規定されていて、活動に参加するようになっていたから	188	34.1
7 その他	53	9.6
8 わからない	9	1.6
無回答	45	8.2

- ◇ 「地域活動」に参加したきっかけは、
- 1 位 「入居する集合住宅に自治会加入が規定されていて、活動に参加するようになっていたから」(34.1%)
  - 2 位 「自治会の回覧板やまちづくり協議会のチラシ等で活動を知って、興味を持ったから」(33.8%)
  - 3 位 「周囲の人に参加を勧められたから」(28.7%)



副問 16-4 問 16 で 2 を選んだ理由について、あなたのお考えに近いものを次の中から 1 つだけ選んでください。

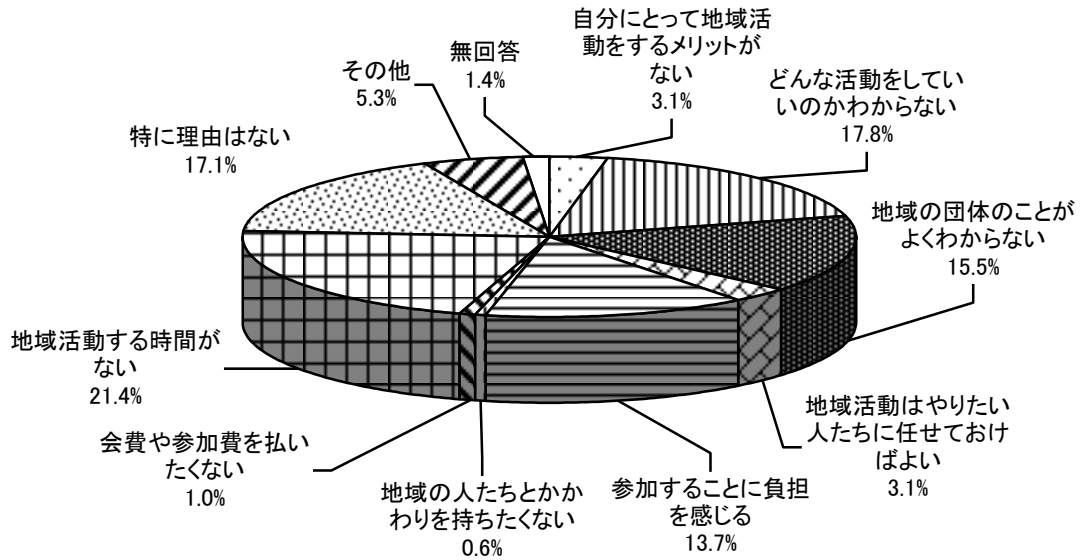
N : 490 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 自分にとって地域活動をするメリットがない	15	3.1
2 どんな活動をしたらいいのかわからない	87	17.8
3 地域の団体のことがよくわからない	76	15.5
4 地域活動はやりたい人たちに任せておけばよい	15	3.1
5 参加することに負担を感じる	67	13.7
6 地域の人たちとかかわりを持ちたくない	3	0.6
7 会費や参加費を払いたくない	5	1.0
8 地域活動する時間がない	105	21.4
9 特に理由はない	84	17.1
10 その他	26	5.3
無回答	7	1.4



◇ 「地域活動」に参加したことが「ない」理由は、

- 1位 「地域活動する時間がない」(21.4%)
- 2位 「どんな活動をしていいのかわからない」(17.8%)
- 3位 「特に理由はない」(17.1%)



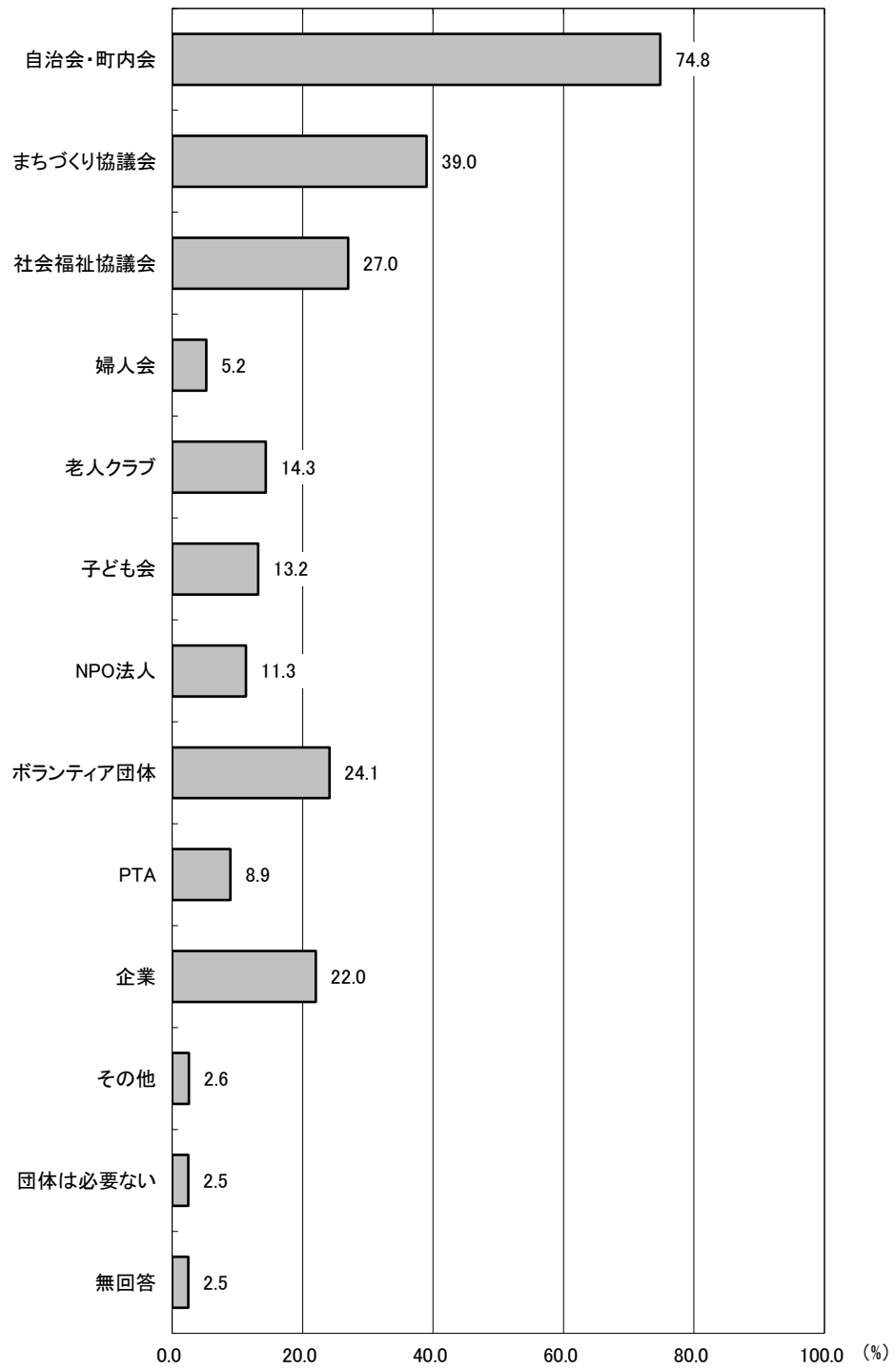
- 自分にとって地域活動をするメリットがない
- どんな活動をしていいのかわからない
- 地域の団体のことがよくわからない
- 地域活動はやりたい人たちに任せておけばよい
- 参加することに負担を感じる
- 地域の人たちとかかわりを持ちたくない
- 会費や参加費を払いたくない
- 地域活動する時間がない
- 特に理由はない
- その他
- 無回答

問 17 これからの地域活動を支える大切な団体は何とご思いますか。次の中から3つまで選んでください。

N : 1,053 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 自治会・町内会	788	74.8
2 まちづくり協議会	411	39.0
3 社会福祉協議会	284	27.0
4 婦人会	55	5.2
5 老人クラブ	151	14.3
6 子ども会	139	13.2
7 NPO法人	119	11.3
8 ボランティア団体	254	24.1
9 PTA	94	8.9
10 企業	232	22.0
11 その他	27	2.6
12 団体は必要ない	26	2.5
無回答	26	2.5

- ◇ これからの地域活動を支える大切な団体は、
- 1位 「自治会・町内会」(74.8%)
  - 2位 「まちづくり協議会」(39.0%)
  - 3位 「社会福祉協議会」(27.0%)



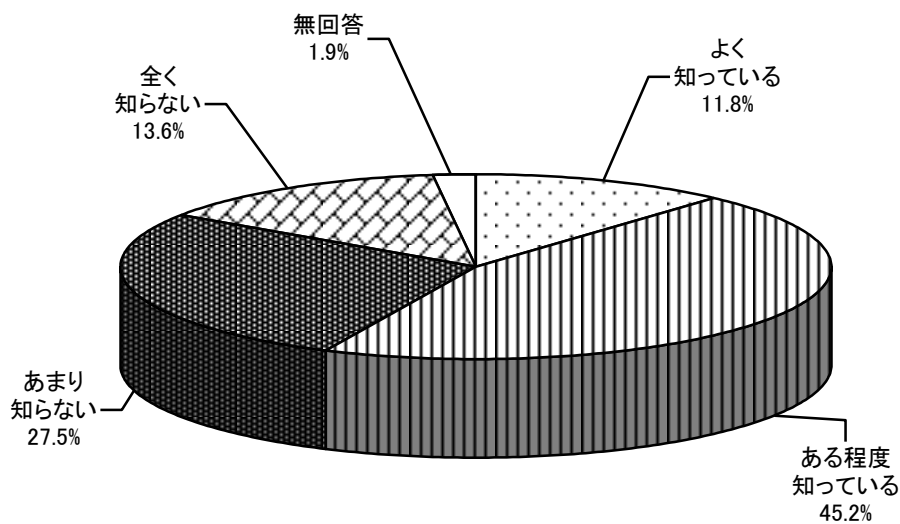
(5)「自治会・町内会」について

問 18 あなたの住んでいる地域の自治会・町内会がどのような活動を行っているか知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

N : 1,053 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 よく知っている	124	11.8
2 ある程度知っている	476	45.2
3 あまり知らない	290	27.5
4 全く知らない	143	13.6
無回答	20	1.9

- ◇ 住んでいる地域の自治会・町内会がどのような活動を行っているかを、
- 1位 「ある程度知っている」(45.2%)
  - 2位 「あまり知らない」(27.5%)
  - 3位 「全く知らない」(13.6%)



よく知っている     
  ある程度知っている     
  あまり知らない     
  全く知らない     
  無回答

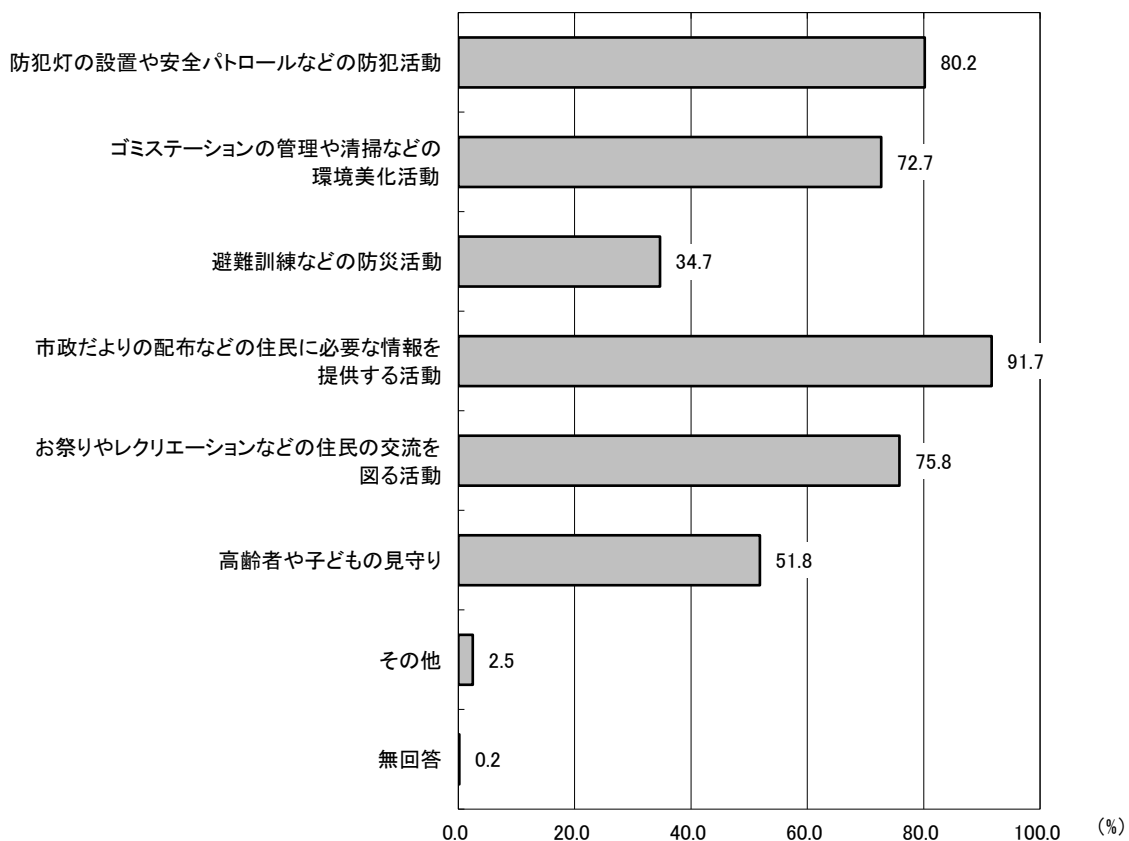
副問 18-1 問 18 で 1、2 を選んだ方におたずねします。あなたが知っている地域の自治会・町内会の活動に当てはまるものすべてを選んでください。

N : 600 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 防犯灯の設置や安全パトロールなどの防犯活動	481	80.2
2 ゴミステーションの管理や清掃などの環境美化活動	436	72.7
3 避難訓練などの防災活動	208	34.7
4 市政だよりの配布などの住民に必要な情報を提供する活動	550	91.7
5 お祭りやレクリエーションなどの住民の交流を図る活動	455	75.8
6 高齢者や子どもの見守り	311	51.8
7 その他	15	2.5
無回答	1	0.2

◇ 知っている地域の自治会・町内会の活動は、

- 1 位 「市政だよりの配布などの住民に必要な情報を提供する活動」(91.7%)
- 2 位 「防犯灯の設置や安全パトロールなどの防犯活動」(80.2%)
- 3 位 「お祭りやレクリエーションなどの住民の交流を図る活動」(75.8%)

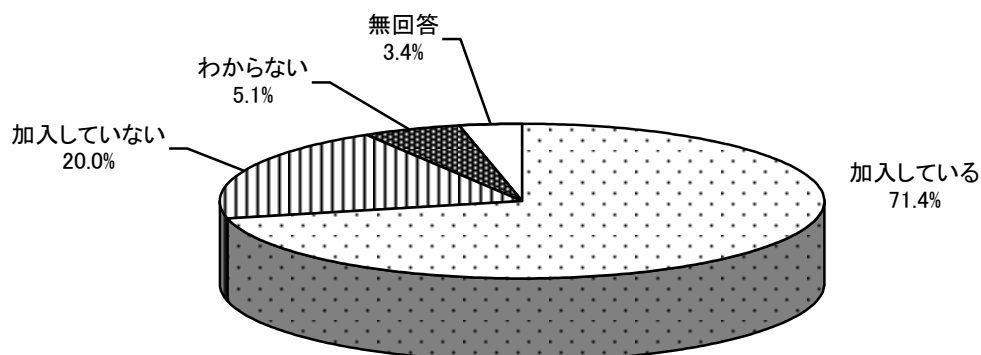


問 19 あなた（あなたの世帯）は、自治会・町内会に、加入していますか。次の中から1つだけ選んでください。

N : 1,053 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 加入している	752	71.4
2 加入していない	211	20.0
3 わからない	54	5.1
無回答	36	3.4

- ◇ 自治会・町内会への加入状況は、
- 1位 「加入している」(71.4%)
  - 2位 「加入していない」(20.0%)
  - 3位 「わからない」(5.1%)



□ 加入している

▨ 加入していない

■ わからない

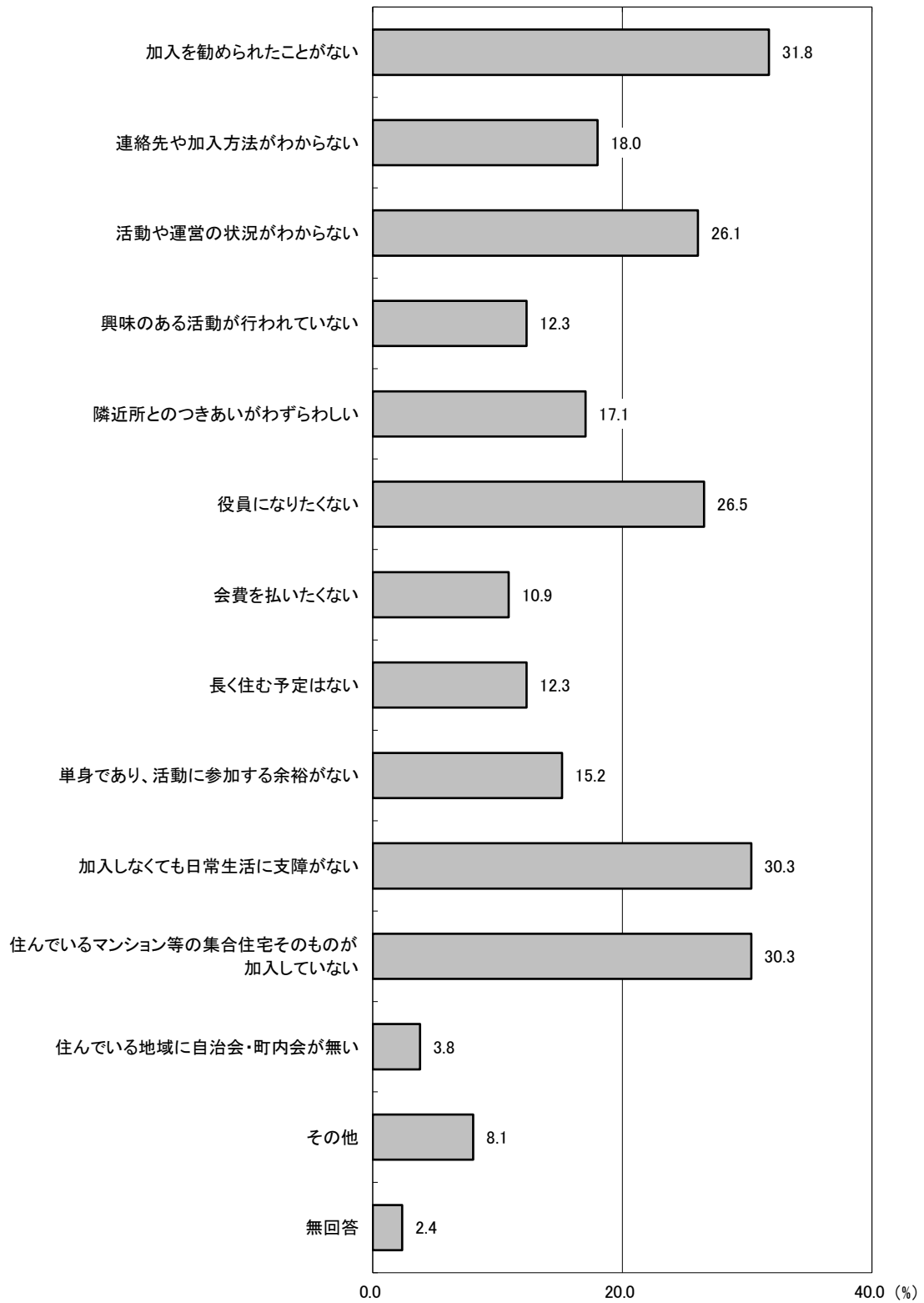
□ 無回答

副問 19-1 問 19 で 2 を選んだ理由について、次の中から当てはまるものすべて選んでください。

N : 211 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 加入を勧められたことがない	67	31.8
2 連絡先や加入方法がわからない	38	18.0
3 活動や運営の状況がわからない	55	26.1
4 興味のある活動が行われていない	26	12.3
5 隣近所とのつきあいがわずらわしい	36	17.1
6 役員になりたくない	56	26.5
7 会費を払いたくない	23	10.9
8 長く住む予定はない	26	12.3
9 単身であり、活動に参加する余裕がない	32	15.2
10 加入しなくても日常生活に支障がない	64	30.3
11 住んでいるマンション等の集合住宅そのものが加入していない	64	30.3
12 住んでいる地域に自治会・町内会が無い	8	3.8
13 その他	17	8.1
無回答	5	2.4

- ◇ 自治会・町内会に「加入していない」理由は、
- 1 位 「加入を勧められたことがない」 (31.8%)
  - 2 位 「加入しなくても日常生活に支障がない」 (30.3%)  
「住んでいるマンション等の集合住宅そのものが加入していない」 (30.3%)
  - 3 位 「役員になりたくない」 (26.5%)





(6)「住民主体によるまちづくり」について

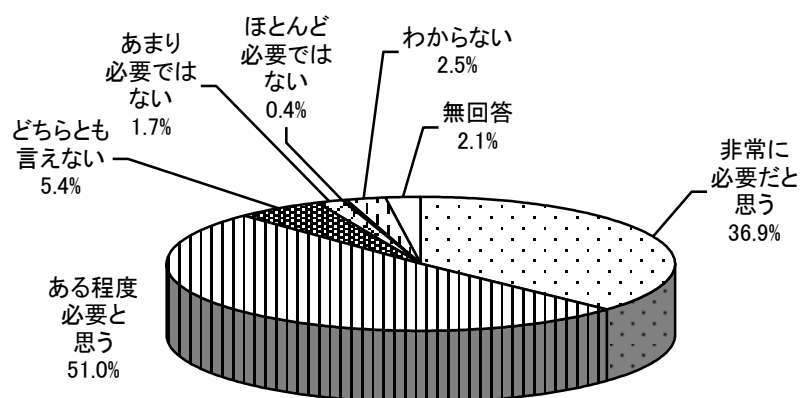
問 20 高齢者や子どもの見守り、防災・防火活動など、同じ地域に住む人たちが自分たちの手で自主的に住みやすい地域社会をつくっていかこうとする活動が市内各地で行われていますが、あなたはこのような住民主体によるまちづくりは必要と思われるですか。あなたのお考えに近いものを次の中から 1 つだけ選んでください。

N : 1,053 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 非常に必要だと思う	389	36.9
2 ある程度必要と思う	537	51.0
3 どちらとも言えない	57	5.4
4 あまり必要ではない	18	1.7
5 ほとんど必要ではない	4	0.4
6 わからない	26	2.5
無回答	22	2.1

◇ 住民主体によるまちづくりが必要かは、

- 1位 「ある程度必要と思う」(51.0%)
- 2位 「非常に必要だと思う」(36.9%)
- 3位 「どちらとも言えない」(5.4%)



非常に必要だと思う  
  ある程度必要と思う  
  どちらとも言えない  
  あまり必要ではない  
  ほとんど必要ではない  
  わからない  
  無回答

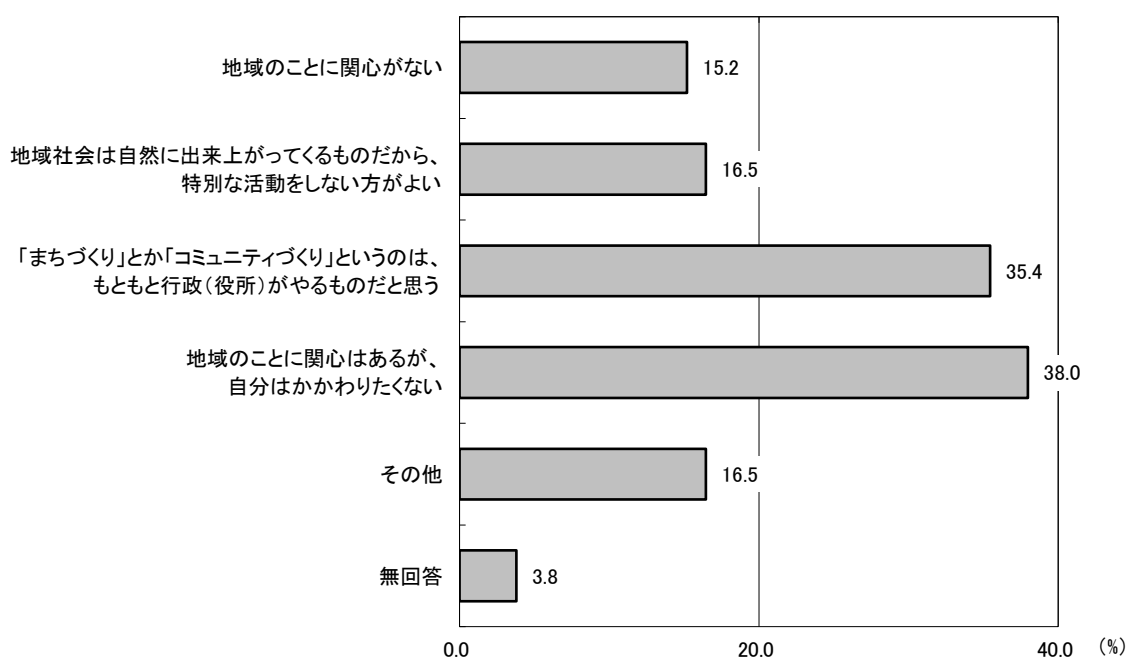
副問 20-1 問 20 で 3、4、5 を選んだ理由について、あなたのお考えに近いものを次の中から 2 つまで選んでください。

N : 79 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 地域のことに関心がない	12	15.2
2 地域社会は自然に出来上がってくるものだから、特別な活動をしない方がよい	13	16.5
3 「まちづくり」とか「コミュニティづくり」というのは、もともと行政（役所）がやるものだと思う	28	35.4
4 地域のことに関心はあるが、自分がかかわりたくない	30	38.0
5 その他	13	16.5
無回答	3	3.8

◇ 住民主体によるまちづくりが必要かについて、「どちらとも言えない」「あまり必要ではない」「ほとんど必要ではない」と思う理由は、

- 1 位 「地域のことに関心はあるが、自分がかかわりたくない」(38.0%)
- 2 位 『「まちづくり」とか「コミュニティづくり」というのは、もともと行政（役所）がやるものだと思う』(35.4%)
- 3 位 「地域社会は自然に出来上がってくるものだから、特別な活動をしない方がよい」(16.5%)  
「その他」(16.5%)

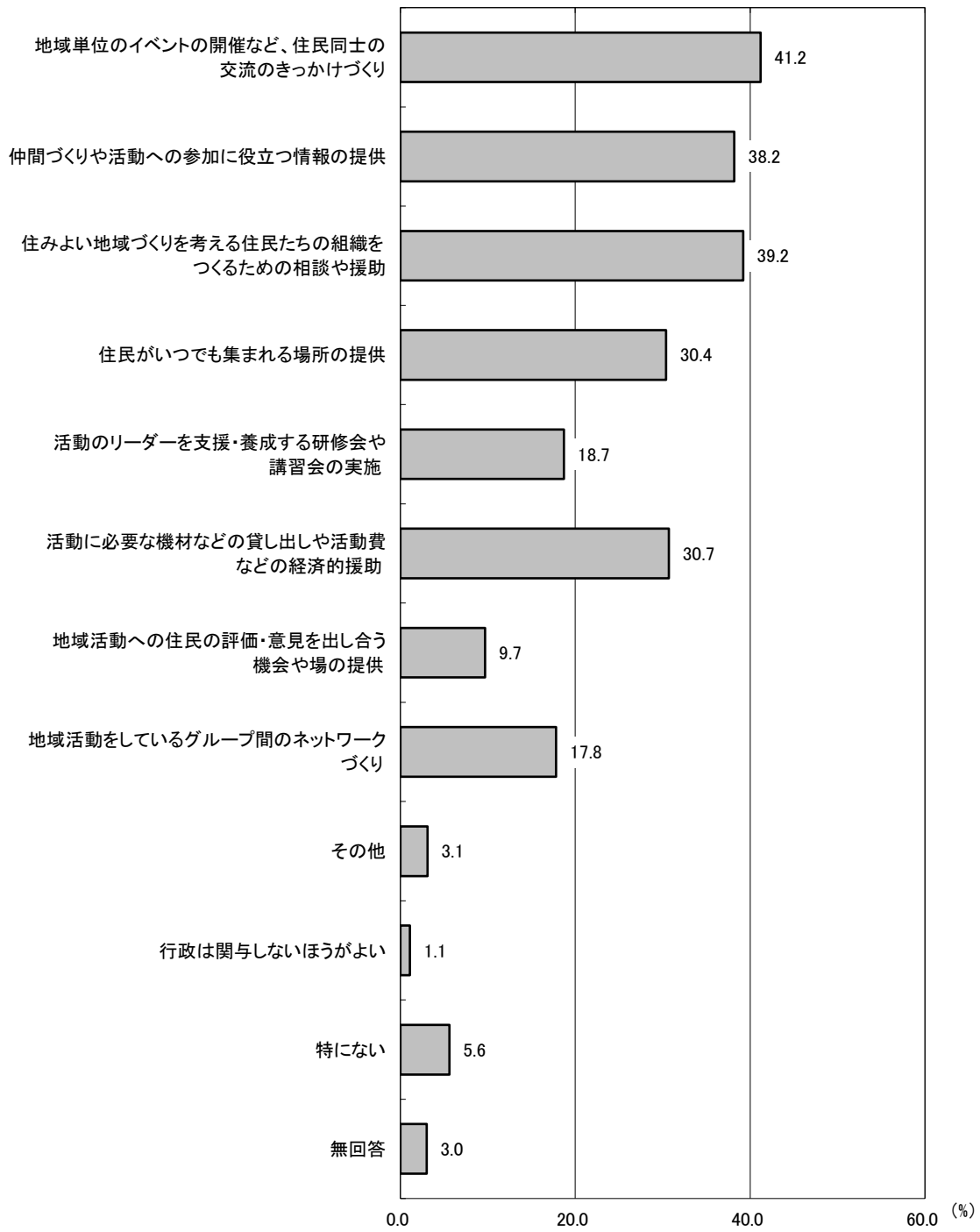


問 21 あなたは、高齢者や子どもの見守り、防災・防火活動など、同じ地域に住む人たちが自分たちの手で自主的に住みやすい地域社会をつくっていかこうとする活動を進めるために、行政は今後どのようなことに取り組むべきだと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

N : 1,053 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 地域単位のイベントの開催など、住民同士の交流のきっかけづくり	434	41.2
2 仲間づくりや活動への参加に役立つ情報の提供	402	38.2
3 住みよい地域づくりを考える住民たちの組織をつくるための相談や援助	413	39.2
4 住民がいつでも集まれる場所の提供	320	30.4
5 活動のリーダーを支援・養成する研修会や講習会の実施	197	18.7
6 活動に必要な機材などの貸し出しや活動費などの経済的援助	323	30.7
7 地域活動への住民の評価・意見を出し合う機会や場の提供	102	9.7
8 地域活動をしているグループ間のネットワークづくり	187	17.8
9 その他	33	3.1
10 行政は関与しないほうがよい	12	1.1
11 特にない	59	5.6
無回答	32	3.0

- ◇ 住民主体のまちづくりを進めるために、今後、行政が取り組むべきことは、
- 1 位 「地域単位のイベントの開催など、住民同士の交流のきっかけづくり」  
(41.2%)
  - 2 位 「住みよい地域づくりを考える住民たちの組織をつくるための相談や援助」  
(39.2%)
  - 3 位 「仲間づくりや活動への参加に役立つ情報の提供」(38.2%)

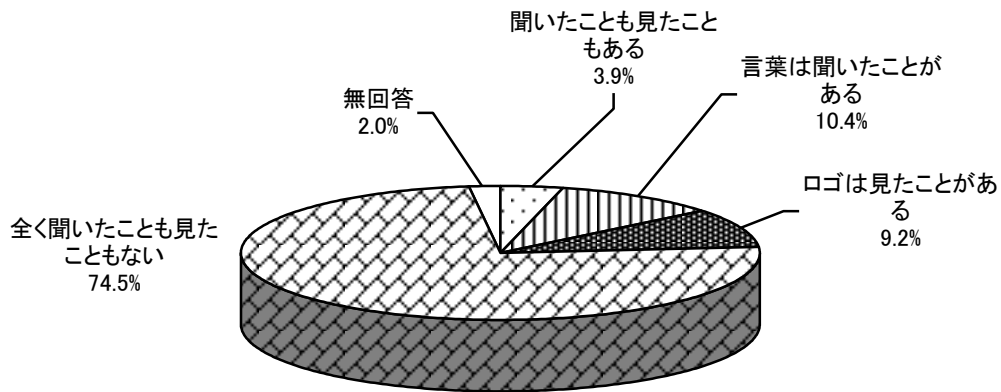


問 22 あなたは、「SDGs」について見聞きしたことがありますか。次の中から1つだけ選んでください。

N : 1,053 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 聞いたことも見たこともある	41	3.9
2 言葉は聞いたことがある	110	10.4
3 ロゴは見たことがある	97	9.2
4 全く聞いたことも見たこともない	784	74.5
無回答	21	2.0

- ◇ 「SDGs」について見聞きしたことは、
- 1位 「全く聞いたことも見たこともない」(74.5%)
  - 2位 「言葉は聞いたことがある」(10.4%)
  - 3位 「ロゴは見たことがある」(9.2%)



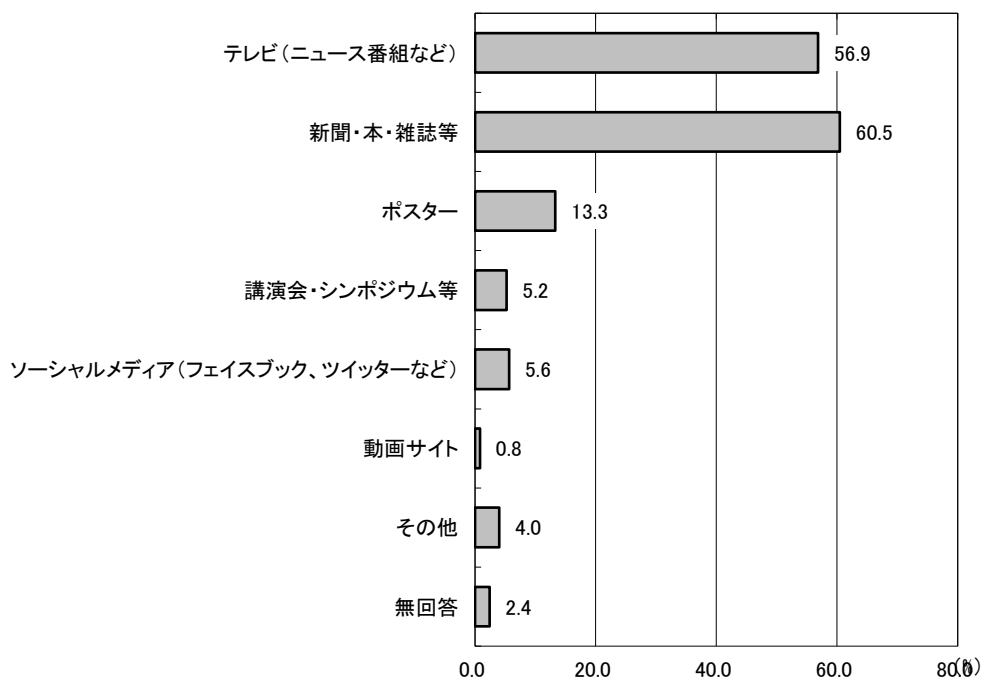
聞いたことも見たこともある   
 言葉は聞いたことがある   
 ロゴは見たことがある  
 全く聞いたことも見たこともない   
 無回答

問 22-1 問 22 で 1、2、3 を選んだ方におたずねします。あなたがどこで見聞きしたかについて、次の中から当てはまるものをすべて選んで、番号に○をつけてください。

N : 248 人

項目	回答数 (人)	割合 (%)
1 テレビ (ニュース番組など)	141	56.9
2 新聞・本・雑誌等	150	60.5
3 ポスター	33	13.3
4 講演会・シンポジウム等	13	5.2
5 ソーシャルメディア (フェイスブック、ツイッターなど)	14	5.6
6 動画サイト	2	0.8
7 その他	10	4.0
無回答	6	2.4

- ◇ 「SDGs」を見聞きした媒体や場所は、
- 1 位 「新聞・本・雑誌等」 (60.5%)
  - 2 位 「テレビ (ニュース番組など)」 (56.9%)
  - 3 位 「ポスター」 (13.3%)



## 5 参考

### 過去の調査実施状況

年度	実施時期	回収	率(%)	特定テーマ調査
平成 12	9月26日～10月24日	1,736	57.9	コミュニティ意識と実態
平成 13	10月26日～11月26日	1,725	57.5	(別途実施) 青少年をとりまく環境と教育のあり方について
平成 14	9月25日～10月25日	1,849	61.6	市民力によるまちづくり
平成 15	10月10日～10月31日	1,745	58.2	住みよさを感じて誇りをもてるまちづくり
平成 16	10月12日～11月 2日	1,725	57.5	安全・安心のまちづくり
平成 17	9月20日～10月11日	1,861	62.0	市民のモラル・マナーについて
平成 18	10月 9日～10月20日	1,395	46.5	ごみ減量・リサイクルへの意識の向上について
平成 19	9月21日～10月12日	1,747	58.2	これからのまちづくりについて
平成 20	9月19日～10月10日	1,589	53.0	世界の環境首都に向けたまちづくり
平成 21	9月18日～10月12日	1,618	53.9	新しいまちづくりによる市民満足度等について
平成 22	9月18日～10月11日	1,941	64.7	多文化共生について
平成 23	9月17日～10月11日	1,547	51.6	市民のちからについて
平成 24	4月20日～5月18日	1,400	46.7	仕事の見直しのための状況調査
平成 25	6月21日～7月12日	1,395	46.5	市民のモラル・マナーについて
平成 26	6月23日～7月18日	1,275	42.5	市民主体のまちづくりについて
平成 27	6月22日～7月24日	1,365	45.5	人口減少・超高齢化を見据えたコンパクトなまちづくりについて
平成 28	6月20日～7月22日	1,322	44.1	市政満足度調査について
平成 29	6月22日～7月17日	1,201	40.0	住民主体のまちづくりについて